

あらかじめ、
幸せだったらしいな。



平成30年
福井県就業実態調査年報

令和元年12月

福井県地域戦略部統計情報課

目 次

調査結果の概要

1 本県の労働状況	
(1) 就業状態別人口	
ア 労働力人口	4
イ 労働力人口比率	5
ウ 非労働力人口	6
(2) 就業者	
ア 就業者	8
イ 従業上の地位	12
ウ 従事する産業	13
(3) 完全失業者	
ア 完全失業者	15
イ 求職理由	16
2 雇用者、若年層、求職者の実態に関する集計	
(1) 雇用者（正規・非正規）	17
(2) 若年層 (パート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者)	23
(3) 求職者の実態	
ア 求職方法	24
イ 仕事につけない理由	25

統計表

第1表 年齢階級、就業状態・配偶関係・従業上の地位・産業別 15歳以上人口 (平成30年平均：男女計、男、女)	27
第2表 正規・非正規の職員・従業員に関する集計 (平成30年平均：男女計、男、女)	33
第3表 若年層に関する集計 (平成30年平均：男女計、男、女)	36
第4表 求職者の実態に関する集計 (平成30年平均：男女計、男、女)	39

調査の概要	45
用語の説明および利用上の注意	47

《統計表の利用について》

統計表の第1表および第2表は、「福井県就業実態調査」分データに総務省統計局「労働力調査」分データを合わせた結果である。

また、第3表および第4表は、「福井県就業実態調査」分データのみを集計した結果を掲載している。

調査の概略

1 調査の目的

「福井県就業実態調査」は、急速に変化する社会経済情勢の中で、県内の雇用状況に的確に対応し、有効な対策を迅速に実施する為の基礎的なデータを得ることを目的とし、実施するものである。

2 調査の方法

(1) 対象

県内の全世帯の中から層化二段抽出法により選定した 55 調査区、825 世帯に居住する 15 歳以上の者

(2) 期日

毎月月末 1 週間の就業状態

(3) 方法

調査区に調査員が調査票を配布し、翌月上旬に取集

(4) 内容

就業、不就業の状態、従業上の地位、求職理由 他

調査結果の概要

1 本県の労働状況

(1) 就業状態別人口

ア 労働力人口

労働力人口は 433.8 千人となり、年齢階級別では 45～54 歳が 94.3 千人と最も多い。

イ 労働力人口比率

労働力人口比率は 65.1% となり、全国の 61.5% に比べて 3.6 ポイント高い。

ウ 非労働力人口

非労働力人口は 231.9 千人となり、15～24 歳の非労働力人口のうち 96.4% は「通学」状態が占めている。

(2) 就業者

ア 就業者

就業者は 426.7 千人となり、うち男性は 229.8 千人、女性は 196.9 千人 であった。

イ 従業上の地位

自営業主・家族従業者は 59.5 千人となり、自営業主・家族従業者の割合は全国に比べて 3.6 ポイント高い。

ウ 従事する産業

就業者数は「製造業」、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」の順に多い。

(3) 完全失業者

ア 完全失業者

完全失業率は 1.6% となり、全国に比べて 0.8 ポイント低い。

イ 求職理由

求職理由は「自分や家族の都合により離職したため」が 48.6% と最も多い。

2 雇用者、若年層、求職者の実態に関する集計

(1) 雇用者（正規・非正規）

正規の職員・従業員は 230.2 千人となり、正規職員の割合は、全国に比べて 4.9 ポイント高い。

(2) 若年層（パート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者）

若年層のパート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者は 5.9 千人であった。

(3) 求職者の実態

ア 求職方法

求職方法は「公共職業安定所に申し込み」が 3.4 千人と最も多い。

イ 仕事につけない理由

仕事につけない理由は「希望する種類・内容の仕事がない」が 2.0 千人と最も多い。

概要表（平成30年平均）

	福井県	
	実数 (千人)	構成比 (%)
15歳以上人口	666.0	100.0
男	320.1	48.1
女	345.8	51.9
労働力人口	433.8	100.0
男	234.3	54.0
女	199.4	46.0
労働力人口比率(%)	65.1	
男	73.2	
女	57.7	
就業者	426.7	100.0
男	229.8	53.9
女	196.9	46.1
就業率(%)	64.1	
男	71.8	
女	56.9	
完全失業者	7.0	100.0
男	4.5	64.3
女	2.5	35.7
完全失業率(%)	1.6	
男	1.9	
女	1.3	
非労働力人口	231.9	100.0
男	85.7	37.0
女	146.2	63.0

産業別の就業者数(千人) ※1		
農林漁業 ※2	18.9	4.4%
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1.0	0.2%
建設業	38.5	9.0%
製造業	93.7	22.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	7.1	1.7%
情報通信業	7.5	1.8%
運輸業, 郵便業	18.0	4.2%
卸売業, 小売業	51.3	12.0%
金融業, 保険業	10.7	2.5%
不動産業, 物品賃貸業	3.5	0.8%
学術研究, 専門・技術サービス業	11.3	2.6%
宿泊業, 飲食サービス業	25.2	5.9%
生活関連サービス業, 娯楽業	18.1	4.2%
教育, 学習支援業	22.1	5.2%
医療, 福祉	50.8	11.9%
複合サービス業	6.2	1.5%
サービス業(他に分類されないもの)	21.0	4.9%
公務(他に分類されるものを除く)	18.9	4.4%

※1 就業者計には分類不能な産業または分類不詳が含まれるため、産業別就業者の合計とは一致しない。

また、割合は就業者計に占める割合。

※2 「農林漁業」とは、日本標準産業分類における「農業, 林業」と「漁業」を合わせたもの。

求職理由別完全失業者数(千人) ※3	
定年等	0.7 (10.0%)
勤め先都合	1.0 (14.3%)
自己都合	3.4 (48.6%)
学卒未就職	0.4 (5.7%)
新たに収入が必要	0.8 (11.4%)
その他	0.4 (5.7%)

※3 完全失業者計には求職理由不詳が含まれるため、求職理由別完全失業者数の合計とは一致しない。

また、割合は完全失業者計に占める割合。

公表開始以降の年平均結果の推移

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
15歳以上人口(千人)	690.0	688.3	682.6	679.8	676.3
男	330.0	329.5	326.1	324.7	323.2
女	359.9	358.8	356.5	355.1	353.1
労働力人口(千人)	442.1	442.1	432.9	426.7	429.0
男	242.9	242.5	236.9	233.6	233.2
女	199.2	199.7	196.0	193.1	195.8
労働力人口比率(%)	64.1	64.2	63.4	62.8	63.4
就業者(千人)	428.7	429.1	421.5	415.0	418.3
男	234.0	235.1	230.4	226.5	226.7
女	194.7	194.0	191.1	188.5	191.6
就業率(%)	62.1	62.3	61.7	61.0	61.9
男	70.9	71.4	70.7	69.8	70.1
女	54.1	54.1	53.6	53.1	54.3
完全失業者(千人)	13.5	13.0	11.5	11.7	10.7
男	8.9	7.4	6.5	7.1	6.5
女	4.6	5.6	5.0	4.6	4.2
完全失業率(%)	3.1	2.9	2.7	2.7	2.5
男	3.7	3.1	2.7	3.0	2.8
女	2.3	2.8	2.6	2.4	2.1
非労働力人口(千人)	247.1	245.9	249.5	252.8	247.0
男	86.8	86.8	89.2	91.0	89.9
女	160.4	159.1	160.4	161.8	157.2

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
15歳以上人口(千人)	673.5	670.6	668.5	666.0
男	322.0	320.8	321.0	320.1
女	351.5	349.8	347.5	345.8
労働力人口(千人)	432.0	427.5	430.0	433.8
男	234.2	231.3	234.1	234.3
女	197.9	196.2	195.9	199.4
労働力人口比率(%)	64.1	63.7	64.3	65.1
就業者(千人)	424.7	420.1	423.3	426.7
男	229.9	226.5	229.7	229.8
女	194.8	193.6	193.6	196.9
就業率(%)	63.1	62.6	63.3	64.1
男	71.4	70.6	71.6	71.8
女	55.4	55.3	55.7	56.9
完全失業者(千人)	7.3	7.4	6.7	7.0
男	4.3	4.9	4.4	4.5
女	3.0	2.6	2.3	2.5
完全失業率(%)	1.7	1.7	1.6	1.6
男	1.8	2.1	1.9	1.9
女	1.5	1.3	1.2	1.3
非労働力人口(千人)	241.4	242.9	238.2	231.9
男	87.8	89.3	86.7	85.7
女	153.6	153.6	151.5	146.2

1 本県の労働状況

(1) 就業状態別人口

ア 労働力人口

労働力人口は 433.8 千人となり、45～54 歳が最も多い

平成 30 年平均の労働力人口（15 歳以上人口のうち、就業者と完全失業者を合わせた人口）は、433.8 千人となった。男女別にみると、男性は 234.3 千人、女性は 199.4 千人となっている。

労働力人口の男女比は、男性が 54.0%、女性が 46.0% となり、全国の平成 30 年平均（男性 55.9%、女性 44.1%）に比べて、女性の割合が高い。（図 1）

年齢階級別にみると、福井県は全国と同様に 45～54 歳が最も多く 94.3 千人（労働力人口全体 21.7%）であり、男女別でも、45 歳～54 歳は男性 48.9 千人（男性労働力人口全体の 20.9%）、女性は 45.4 千人（女性労働力人口全体の 22.8%）と最も多い。（図 2）

図 1 福井県と全国の男女別労働力人口数および割合

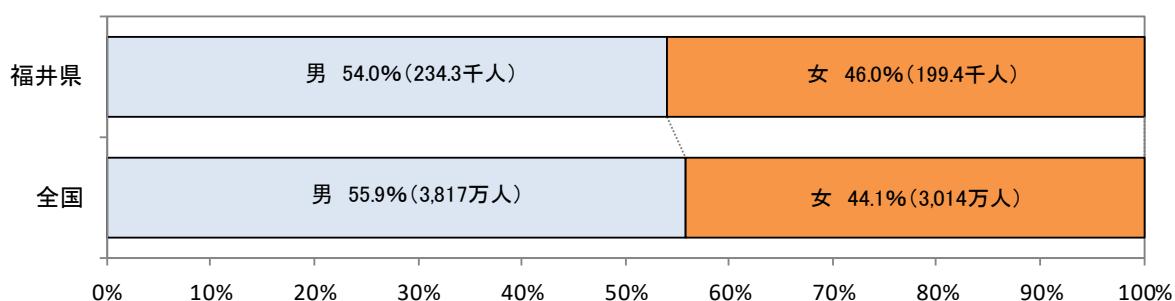
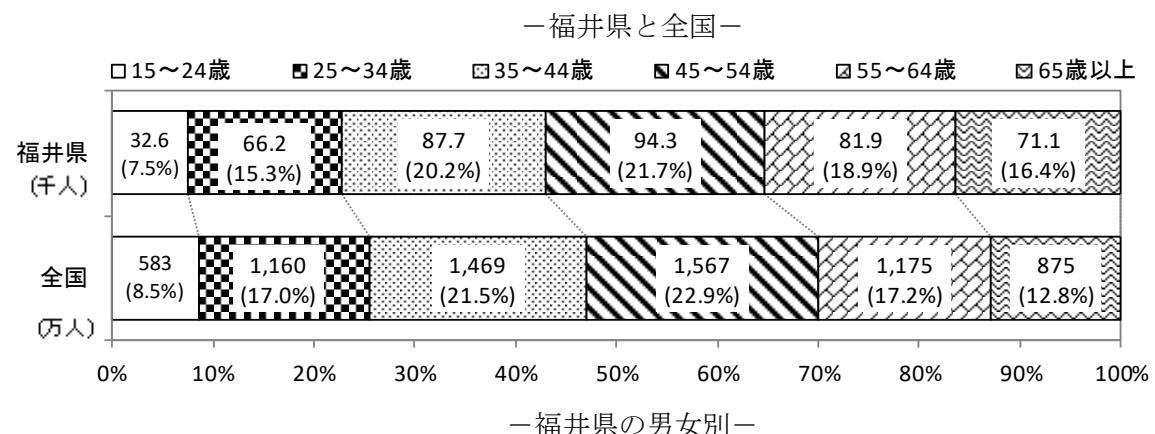
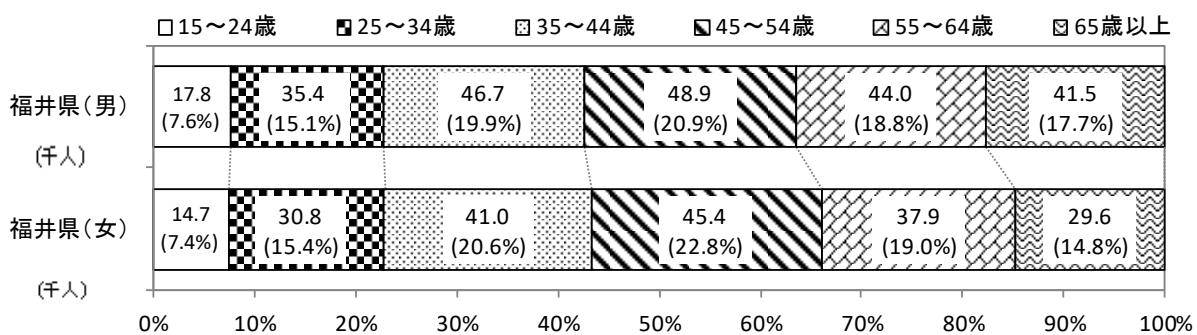


図 2 年齢階級別労働力人口数および割合



－福井県と全国－



イ 労働力人口比率

女性の45～54歳の労働力人口比率は全国に比べ11.0ポイント高い

平成30年平均の労働力人口比率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は65.1%となり、全国の61.5%に比べて3.6ポイント高い。

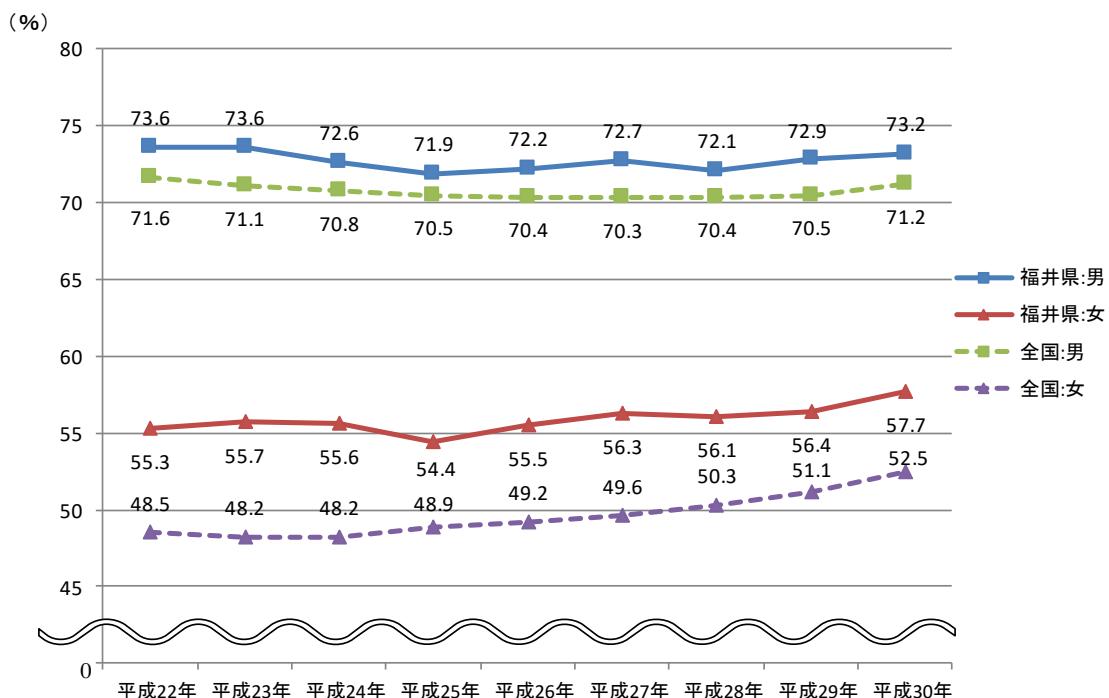
年齢階級別では、15～24歳を除くすべての年齢階級において福井県は全国より労働力人口比率が高い。最も全国との差が大きいのは、女性の45～54歳（労働力人口比率90.3%）であり、全国の女性の45～54歳（79.3%）と比べて11.0ポイント高い。（表1）

なお、全国との差を時系列でみると、平成29年には男性の差は拡大し、女性の差は縮小したが、平成30年には男女ともに縮小した。（図3）

表1 福井県と全国の年齢階級別労働力人口比率
（〔〕内は対前年増減差（ポイント））

	男女計		男		女	
	福井県	全国	福井県	全国	福井県	全国
計	65.1 [0.8]	61.5 [1.0]	73.2 [0.3]	71.2 [0.7]	57.7 [1.3]	52.5 [1.4]
15～24歳	45.6 [3.4]	47.6 [3.0]	48.0 [4.1]	47.1 [2.8]	42.7 [2.5]	48.3 [3.4]
25～34歳	92.2 [▲0.4]	87.8 [1.0]	95.7 [▲0.9]	95.1 [0.2]	88.5 [0.2]	80.2 [1.7]
35～44歳	92.8 [▲0.2]	87.0 [1.1]	97.3 [▲0.1]	96.3 [0.2]	88.2 [▲0.6]	77.4 [2.1]
45～54歳	93.9 [1.6]	87.4 [0.2]	97.6 [0.0]	95.5 [0.1]	90.3 [3.0]	79.3 [0.5]
55～64歳	83.7 [1.3]	77.0 [1.6]	90.9 [0.1]	88.5 [0.8]	76.6 [2.9]	65.7 [2.4]
65歳以上	30.9 [1.1]	24.7 [1.2]	41.7 [0.5]	33.9 [1.4]	22.7 [1.6]	17.6 [1.1]

図3 福井県と全国の男女別労働力人口比率の推移



ウ 非労働力人口

15～24歳の非労働力人口のうち「通学」が96.4%を占める

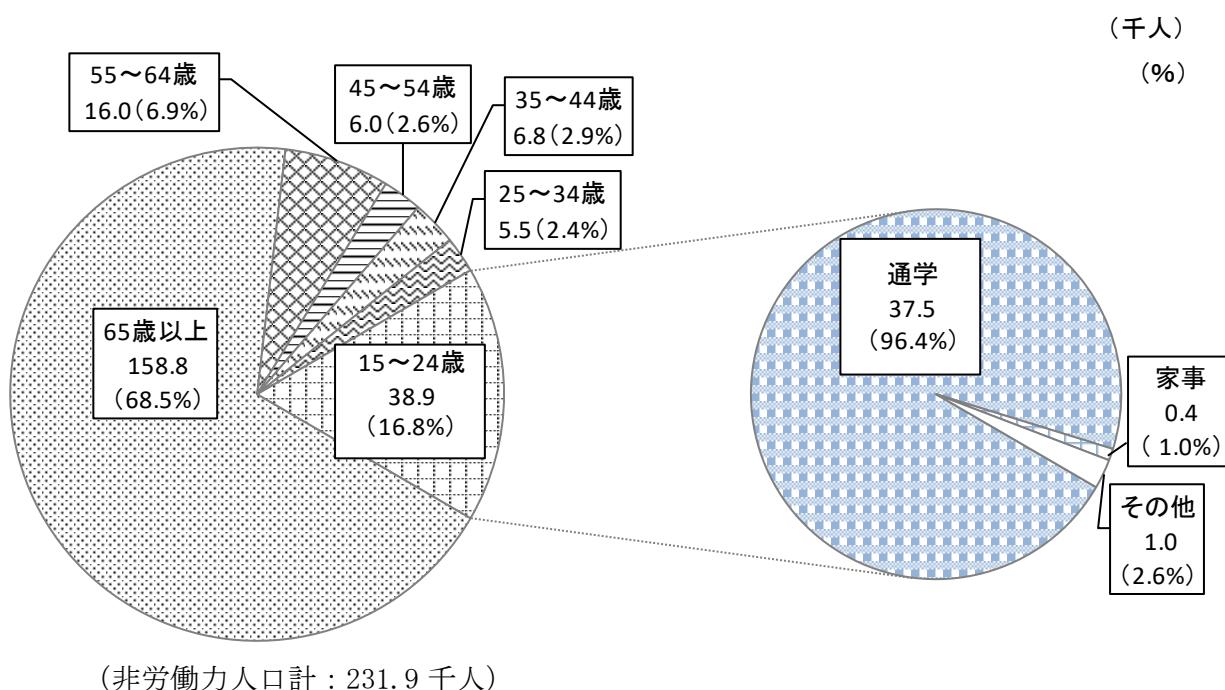
平成30年平均の非労働力人口は、231.9千人となった。

年齢階級別でみると、65歳以上の非労働力人口が158.8千人（非労働力人口全体の68.5%）と最も高く、全国の62.7%に比べて5.8ポイント高い。

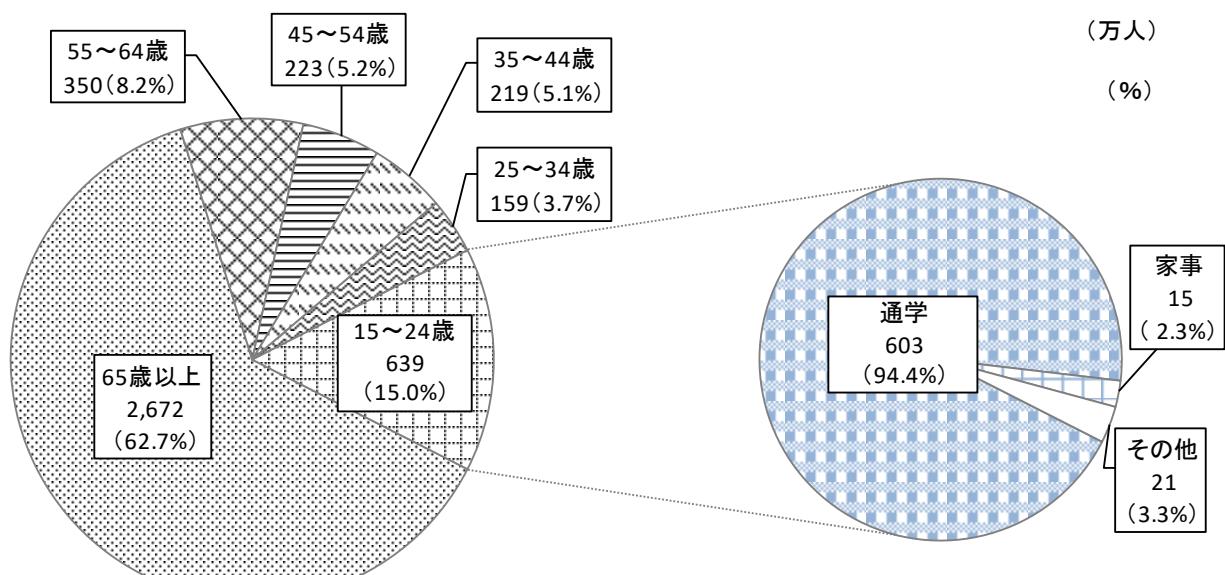
また、15～24歳の非労働力人口38.9千人（非労働力人口全体の16.8%）のうち、96.4%は「通学」状態であり、全国の94.4%に比べて2.0ポイント高い。（図4）

図4 福井県と全国の年齢階級別非労働力人口および割合

【福井県】



【全国】



(非労働力人口計：4,263万人)

男女別でみると、25～64歳の非労働力人口の割合について、男性では全体の9.8%であるのに対し、女性は全体の17.6%であった。（図5）

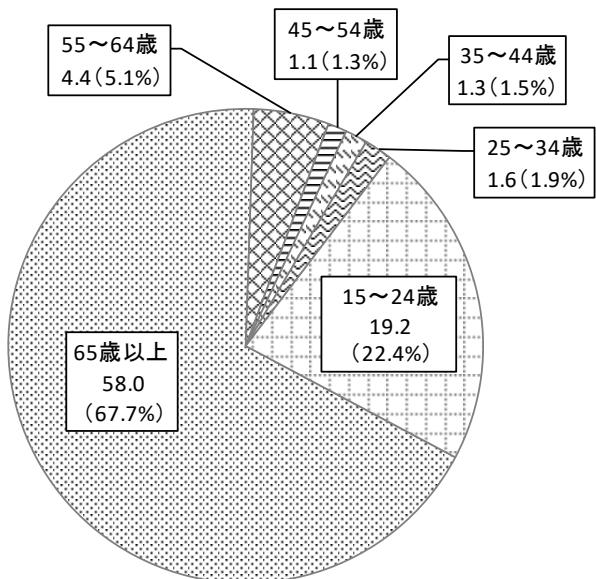
図5 福井県の男女、年齢階級別非労働力人口および割合

(千人)

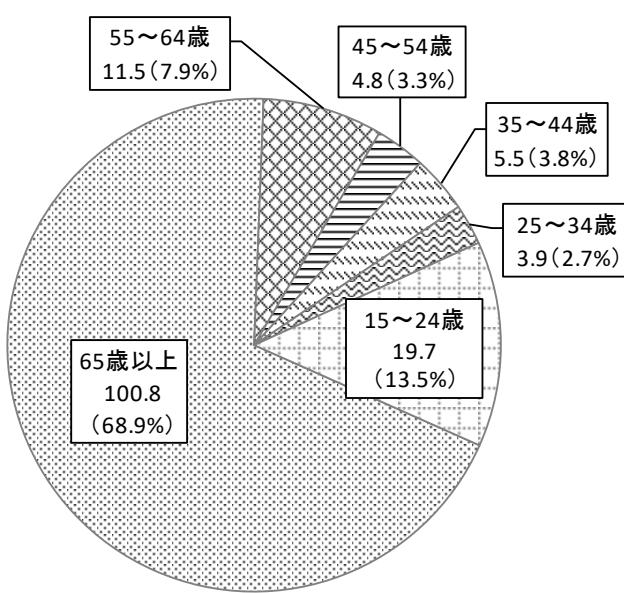
(%)

【男】

【女】



(非労働力人口計：85.7千人)



(非労働力人口計：146.2千人)

(2) 就業者

ア 就業者

福井県の就業者に占める女性の割合および男女の就業率は、全国に比べ高い

平成 30 年平均の就業者数は、426.7 千人となった。男女別にみると、男性は 229.8 千人、女性は 196.9 千人であり、就業者数の男女比は、男性が 53.9%、女性が 46.1% となり、全国の平成 30 年平均（男性 55.8%、女性 44.2%）に比べて、女性の割合が高い。（図 6）

年齢階級別にみると、就業者数は 45～54 歳が 93.1 千人（就業者全体の 21.8%）と最も多い。男女別でも、45～54 歳は男性 48.2 千人（男性就業者全体の 21.0%）、女性 44.9 千人（女性就業者全体の 22.8%）と最も多い。（図 7）

図 6 福井県と全国の男女別就業者数および割合

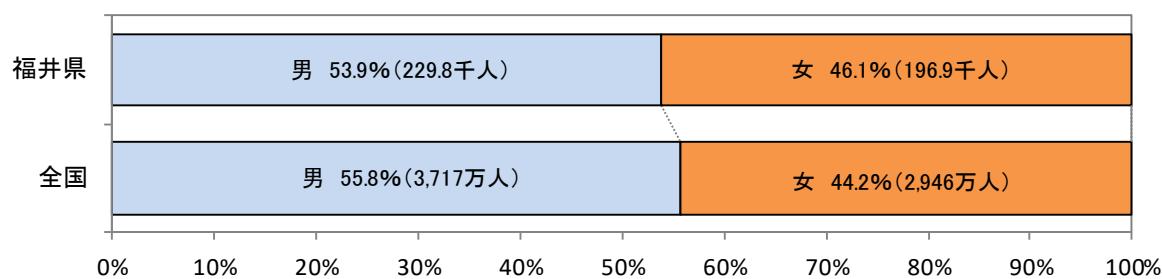
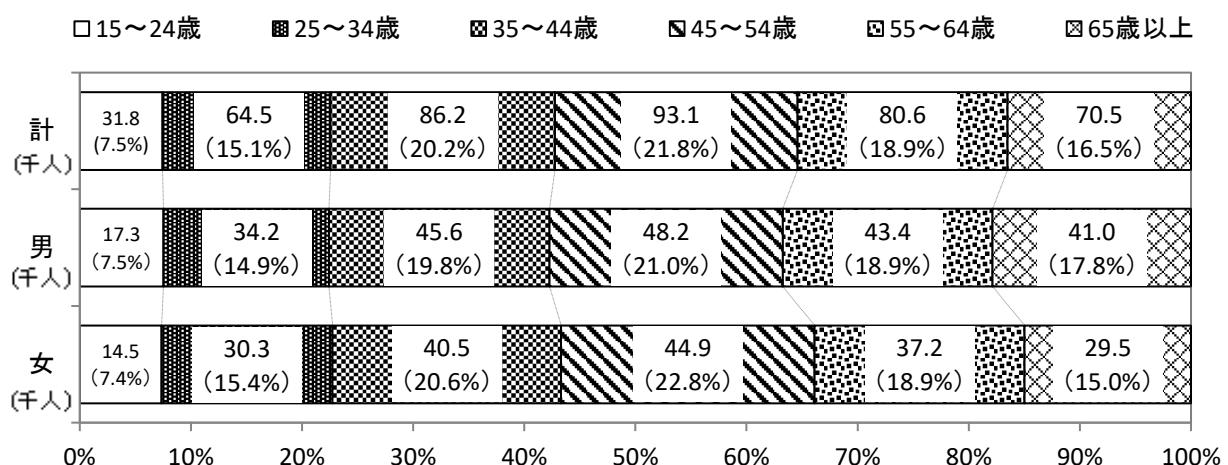


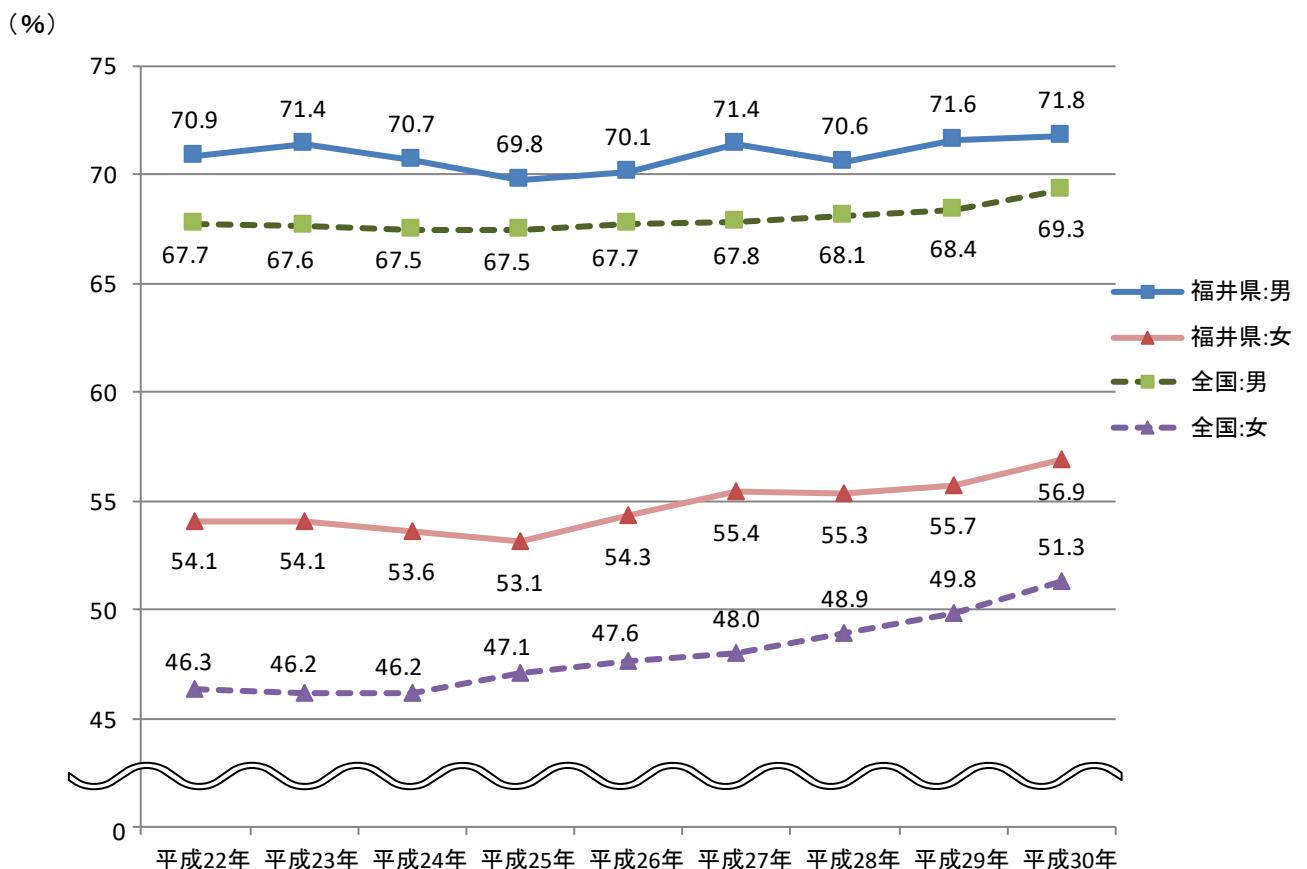
図 7 福井県の男女別、年齢階級別就業者数および割合



平成30年平均の就業率は、64.1%となった。男女別にみると、男性は71.8%と全国の男性69.3%に比べ2.5ポイント高く、女性は56.9%と全国の女性51.3%に比べ5.6ポイント高い。

なお、全国との差を時系列でみると、平成29年に比べ、平成30年には男女ともに差は縮小した。(図8)

図8 福井県と全国の男女別就業率



福井県の高齢者の就業率および就業者に占める割合は、全国に比べ高い

平成 30 年平均の高齢者（65 歳以上）の就業者数は、70.5 千人となった。男女別にみると、男性は 41.0 千人、女性は 29.5 千人となり、就業者数を時系列でみると福井県、全国ともに増加傾向にある。（図 9）

また、平成 30 年平均の高齢者の就業率は、65～69 歳は男性が 65.9%、女性が 44.9%、70～74 歳は、男性が 47.8%、女性が 31.4%、75 歳以上は男性が 21.9%、女性が 9.9% となった。すべての年齢階級において、福井県は、全国より高齢者の就業率が高い。

（図 10-1、10-2）

図 9 高齢者の男女別就業者数の推移

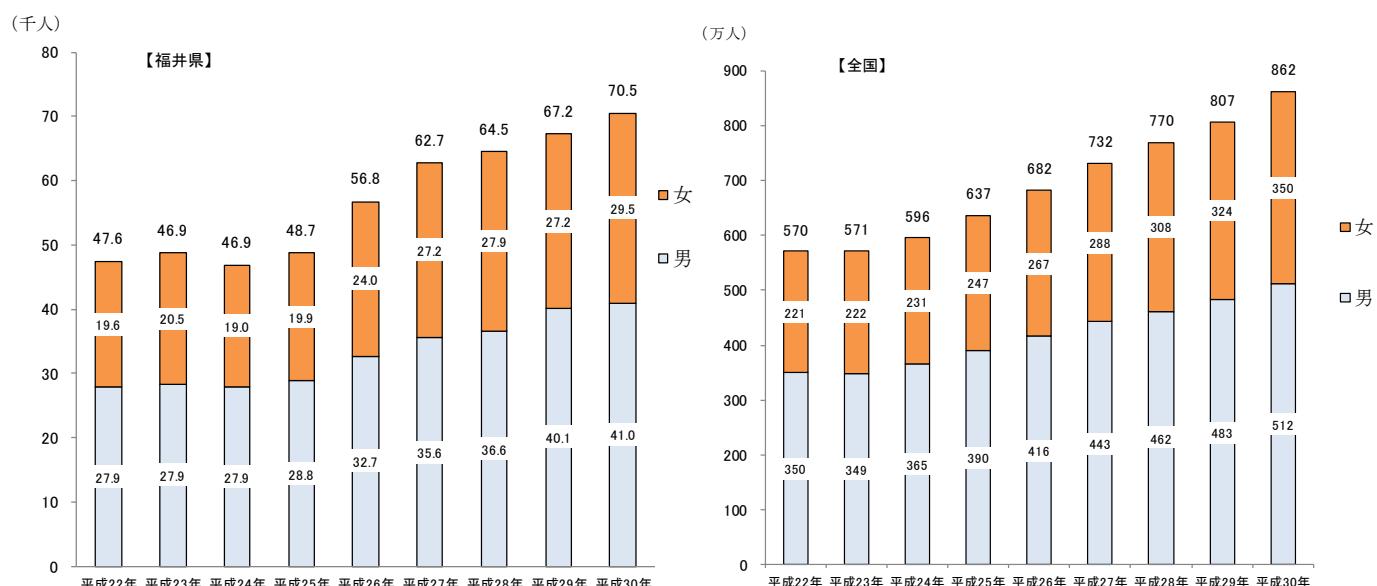


図 10-1 高齢者の男女別、年齢階級別就業率の推移（男性）

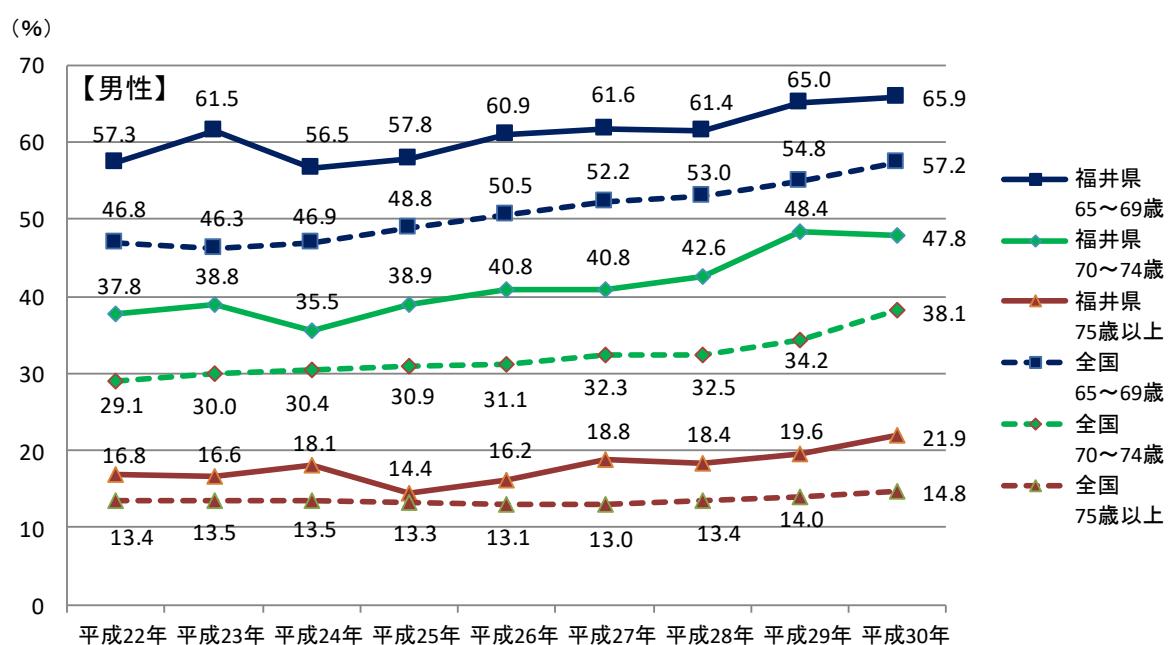
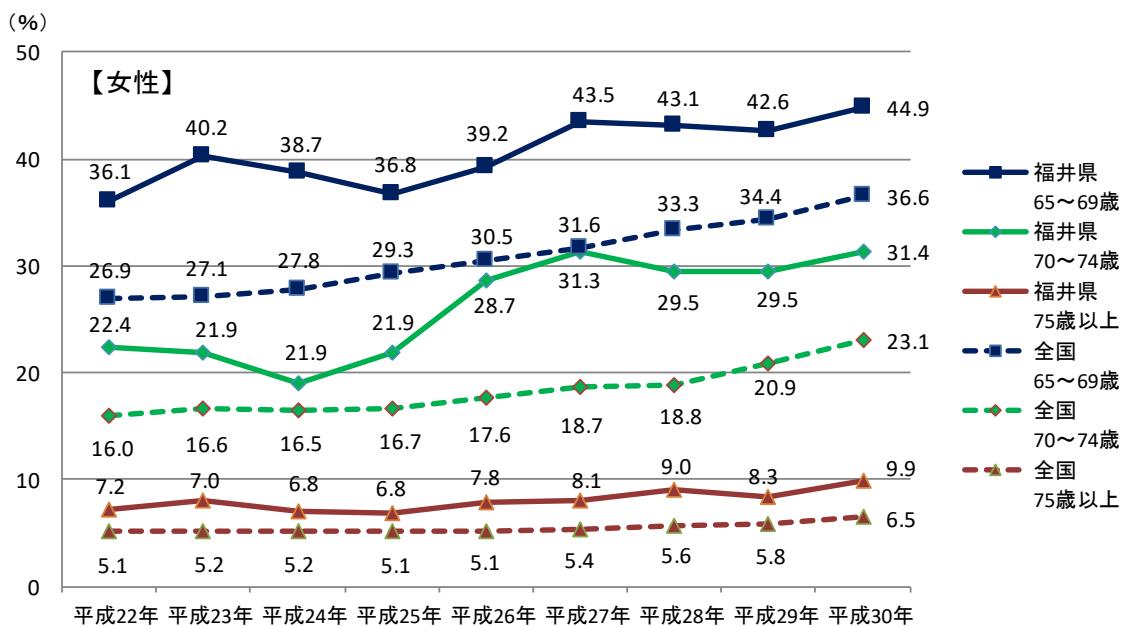
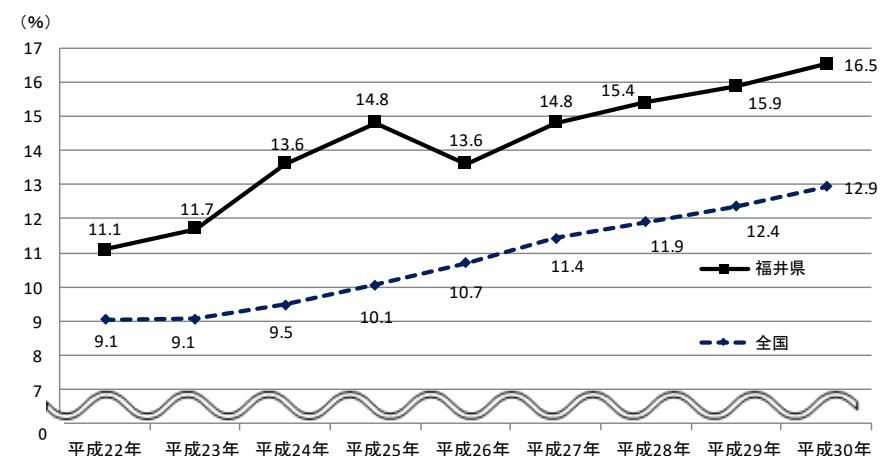


図10-2 高齢者の男女別、年齢階級別就業率の推移（女性）

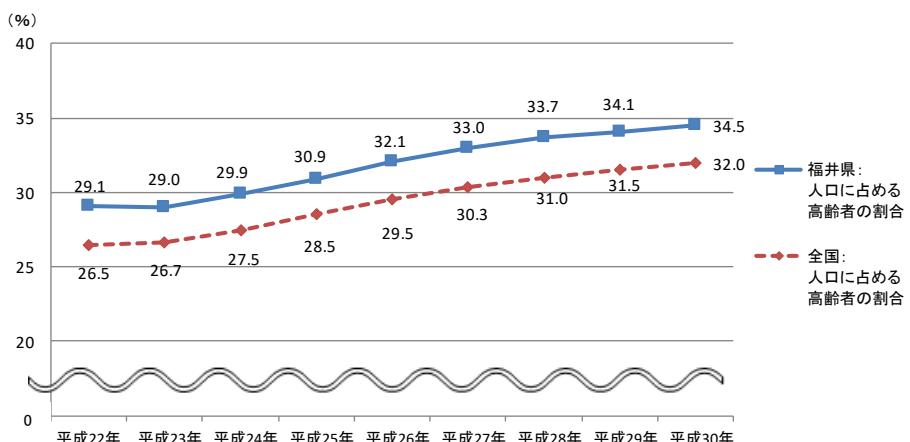


平成30年平均の15歳以上の就業者総数に占める高齢者の割合は16.5%となり、全国の12.9%に比べて3.6ポイント高い。また時系列でみると、福井県、全国ともに増加傾向となっている。（図11）

図11 就業者総数に占める高齢者の割合の推移



<参考> 15歳以上人口総数に占める高齢者の割合の推移



イ 従業上の地位

雇用者の割合は全国に比べて低く、自営業主・家族従業者^{※1}の割合が高い

平成30年平均の福井県の就業者を従業上の地位別にみると、雇用者は364.0千人となった。

就業者全体^{※2}に占める雇用者の割合は85.3%となり、全国の89.1%に比べて3.8ポイント低い。

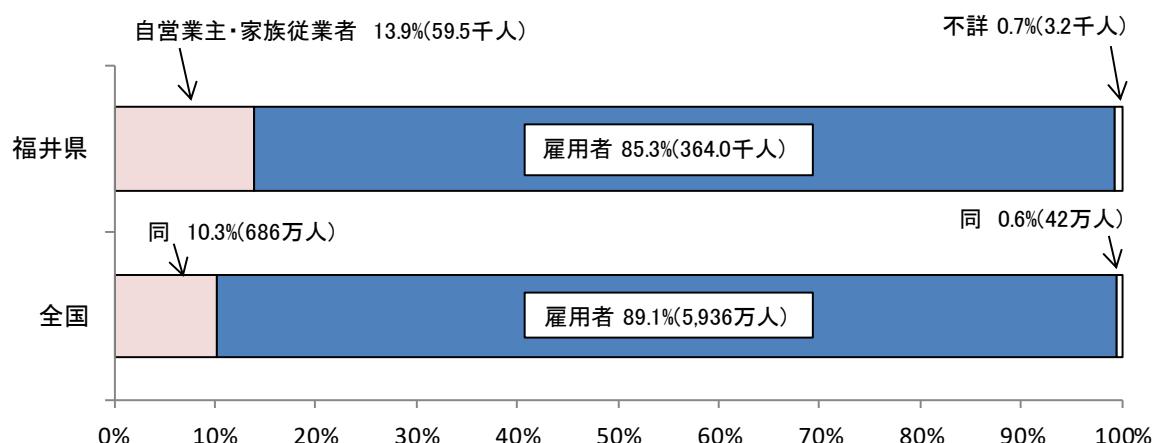
男女別にみると、男性は191.6千人（男性就業者全体の83.4%）、女性は172.4千人（女性就業者全体の87.6%）となった。（図12）

※1 「自営業主・家族従業者」には内職者も含まれている。

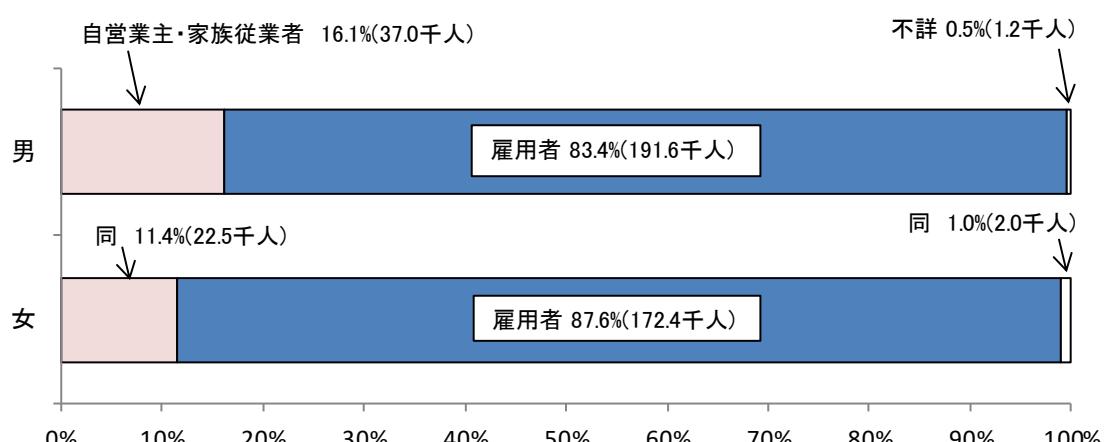
※2 従業上の地位不詳を含む総数。

図12 福井県と全国の従業上の地位別就業者数および割合

－福井県と全国－



－福井県の男女別－



ウ 従事する産業

就業者数は「製造業」、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」の順に多い

福井県の就業者を産業分類（大分類）別の割合でみると、「製造業」（22.0%）、「卸売業、小売業」（12.0%）、「医療、福祉」（11.9%）の順に高い。全国と比較すると、「製造業」の割合が全国の15.9%に比べて6.1ポイント高い。（表2）

男女別でみると、男性は女性に比べ、第1次、第2次産業の就業者の割合が高く、女性は男性に比べ、第3次産業の就業者の割合が高い。（図13）

表2 福井県と全国の産業分類別就業者数および割合

	福井県 男女計		福井県 男		福井県 女		全国	
	就業者数 (千人)	割合(%) ※2	就業者数 (千人)	割合(%) ※2	就業者数 (千人)	割合(%) ※2	就業者数 (万人)	割合(%) ※2
総数 ※1	426.7	100.0	229.8	100.0	196.9	100.0	6,664	100.0
第1次産業								
農林漁業 ※3	18.9	4.4	13.1	5.7	5.7	2.9	228	3.4
第2次産業								
鉱業、採石業、砂利採取業	1.0	0.2	0.8	0.3	0.2	0.1	3	0.0
建設業	38.5	9.0	32.6	14.2	5.9	3.0	503	7.5
製造業	93.7	22.0	57.6	25.1	36.0	18.3	1,060	15.9
第3次産業								
電気・ガス・熱供給・水道業	7.1	1.7	5.8	2.5	1.3	0.7	28	0.4
情報通信業	7.5	1.8	4.6	2.0	3.0	1.5	220	3.3
運輸業、郵便業	18.0	4.2	15.2	6.6	2.8	1.4	341	5.1
卸売業、小売業	51.3	12.0	23.2	10.1	28.2	14.3	1,072	16.1
金融業、保険業	10.7	2.5	4.3	1.9	6.5	3.3	163	2.4
不動産業、物品賃貸業	3.5	0.8	1.6	0.7	1.9	1.0	130	2.0
学術研究、専門・技術サービス業	11.3	2.6	6.7	2.9	4.6	2.3	239	3.6
宿泊業、飲食サービス業	25.2	5.9	8.0	3.5	17.1	8.7	416	6.2
生活関連サービス業、娯楽業	18.1	4.2	7.6	3.3	10.5	5.3	236	3.5
教育、学習支援業	22.1	5.2	7.7	3.4	14.5	7.4	321	4.8
医療、福祉	50.8	11.9	11.2	4.9	39.6	20.1	831	12.5
複合サービス事業	6.2	1.5	3.8	1.7	2.4	1.2	57	0.9
サービス業 (他に分類されないもの)	21.0	4.9	12.4	5.4	8.6	4.4	445	6.7
公務 (他に分類されるものを除く)	18.9	4.4	12.2	5.3	6.8	3.5	232	3.5

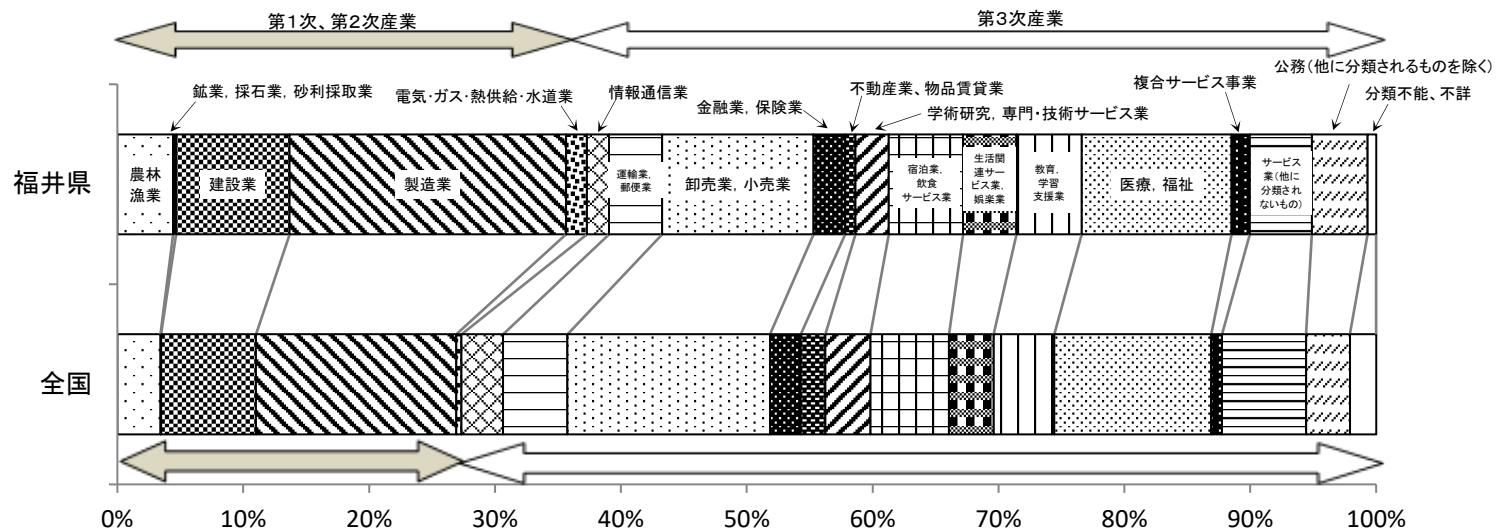
※1 就業者総数には分類不能な産業または分類不詳を含む。

※2 就業者総数に占める割合。

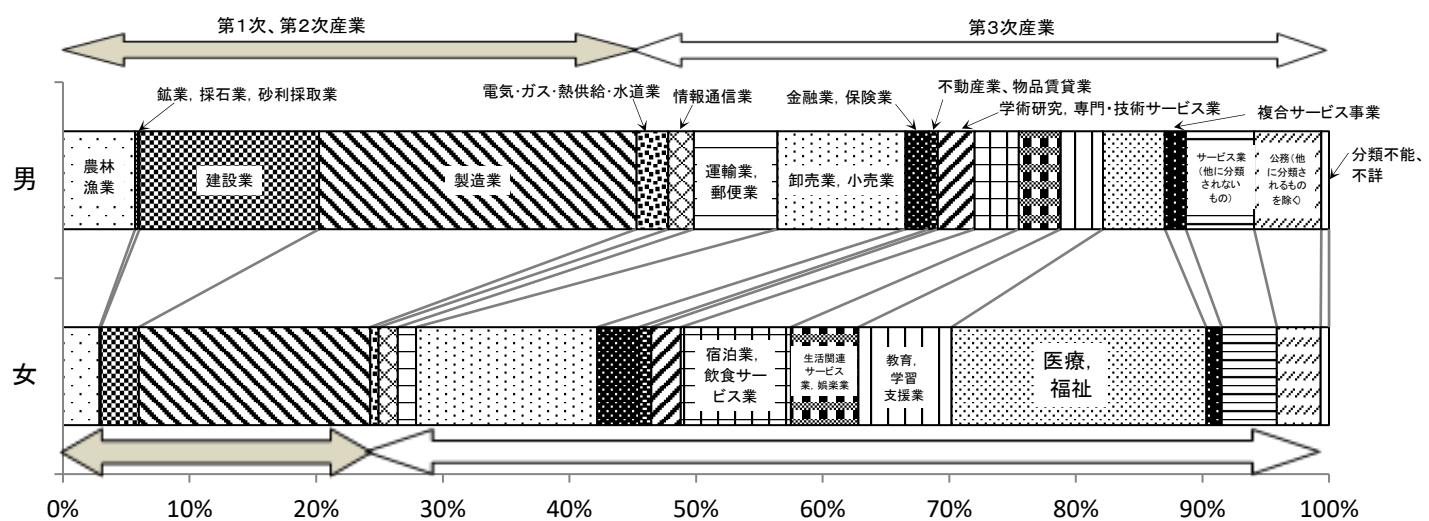
※3 「農林漁業」とは、日本標準産業分類における「農業、林業」と「漁業」を合わせたもの。

図13 福井県と全国の産業（大分類）別の就業者割合

—福井県と全国—



—福井県の男女別—



(3) 完全失業者

ア 完全失業者

完全失業率は 1.6% となり、全国に比べ 0.8 ポイント低い

平成 30 年平均の完全失業者は、7.0 千人（男性 4.5 千人、女性 2.5 千人）となった。また、完全失業率は 1.6% となり、全国の 2.4% に比べて 0.8 ポイント低い。

男女別にみると、男性は 1.9% となり全国の 2.6% に比べて 0.7 ポイント低く、女性は 1.3% となり全国の 2.2% に比べ 0.9 ポイント低くなっている。

年齢階級別にみると、25~34 歳の完全失業者が 1.7 千人と最も多く、男女別では、男性は 25~34 歳が 1.2 千人と最も多く、女性は 55 歳~64 歳が 0.7 千人と最も多かった。

また、福井県と全国の完全失業率を時系列でみると、全国は全体的に低下傾向となっているが、福井県は平成 28 年からほぼ横ばいとなっている。（図 14、図 15）

図 14 福井県の男女別、年齢階級別完全失業者数

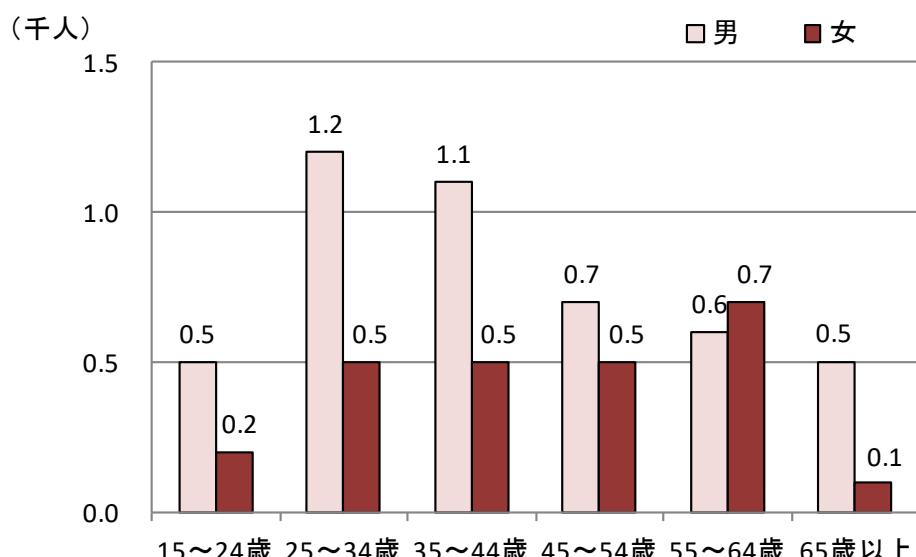
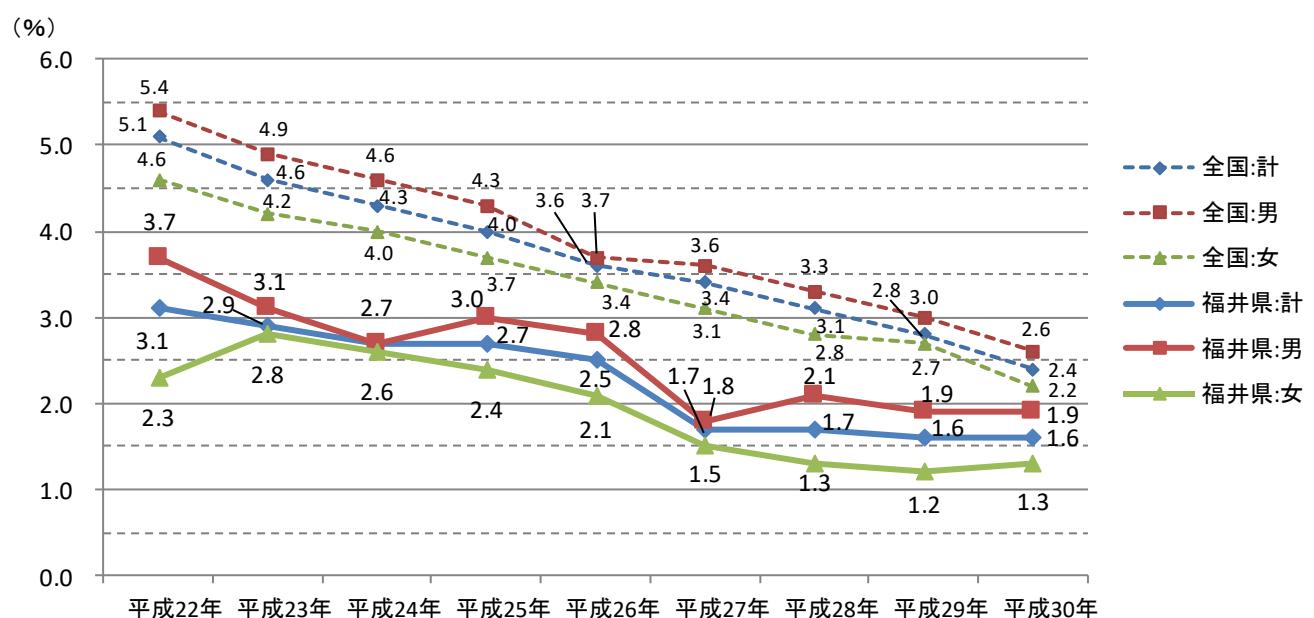


図 15 福井県と全国の男女別失業率の推移



イ 求職理由

求職理由は「自分や家族の都合により離職したため」が48.6%と最も多い

平成30年平均の完全失業者数を求職理由別にみると、「自分や家族の都合により離職したため」が3.4千人（完全失業者全体^{※2}の48.6%）と最も多く、次いで「勤め先や事業の都合により離職したため」が1.0千人（同14.3%）の順となった。

また、全国においては、「自分や家族の都合により離職したため」の割合が42.8%と最も高く、次いで「勤め先や事業の都合により離職したため」が13.3%の順となった。

（図16）

福井県の男女別にみると、男性は女性に比べ、「勤め先や事業の都合により離職したため」の割合が高く、女性は男性に比べ、「収入を得る必要が生じ、新たに仕事を探し始めたため」の割合が高い。（図17）

※1 本書での「自分や家族の都合により離職したため」は総務省統計局「労働力調査（基本集計）平成30年平均」の「自発的な離職による者」に、また、「学校を卒業し、新たに仕事を探し始めた者」は同「学卒未就職者」に該当する。

※2 求職理由不詳を含む完全失業者総数。

図16 福井県と全国の求職理由別完全失業者数および割合

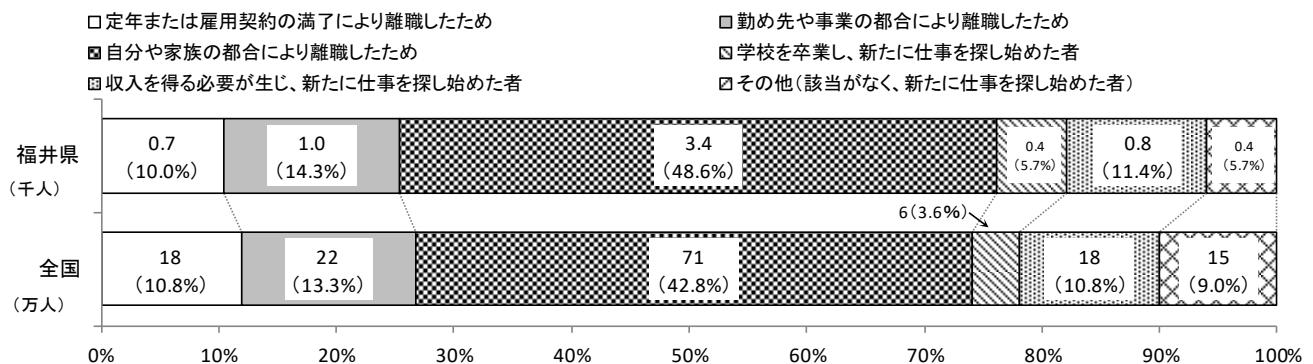
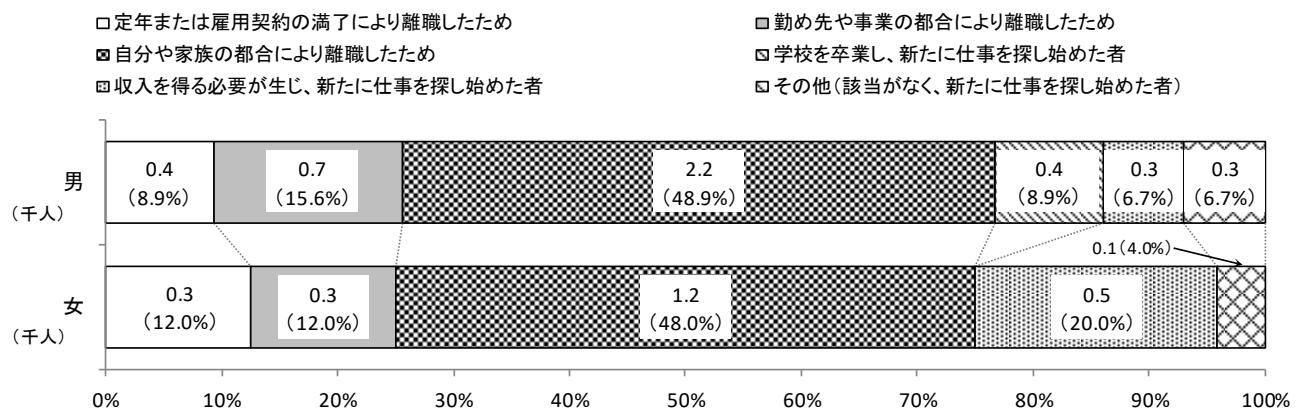


図17 福井県の男女別、求職理由別完全失業者数および割合



2 雇用者、若年層、求職者の実態に関する集計

(注)「2 (2) 若年層、(3) 求職者の実態」は、「福井県就業実態調査」の集計結果のみのデータを使用しているため、「1 本県の労働状況」の結果とは一致しない。

(1) 雇用者 (正規・非正規)

女性の正規の職員・従業員の割合^{*}は、全国に比べ8.8ポイント高い

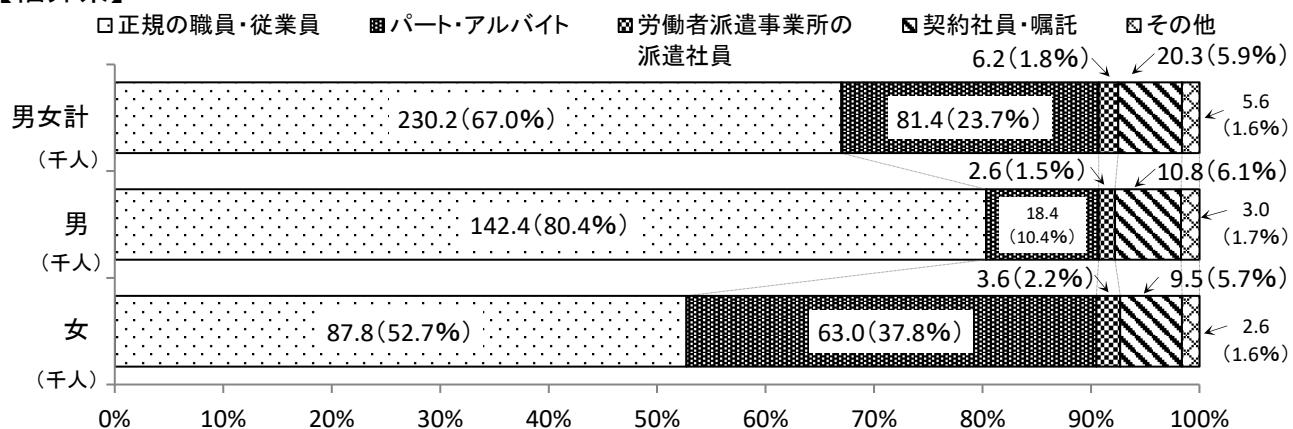
平成30年平均の福井県の雇用者（会社などの役員を除く）のうち、正規の職員・従業員は230.2千人、非正規の職員・従業員は113.5千人となった。非正規の職員・従業員を雇用形態別にみると、「パート・アルバイト」が81.4千人、「労働者派遣事業所の派遣社員」が6.2千人、「契約社員・嘱託」が20.3千人、「その他」が5.6千人となっている。

正規の職員・従業員の割合を男女別にみると、福井県の男性は80.4%と、全国に比べて2.6ポイント高く、女性は52.7%と、全国に比べて8.8ポイント高い。（図18）

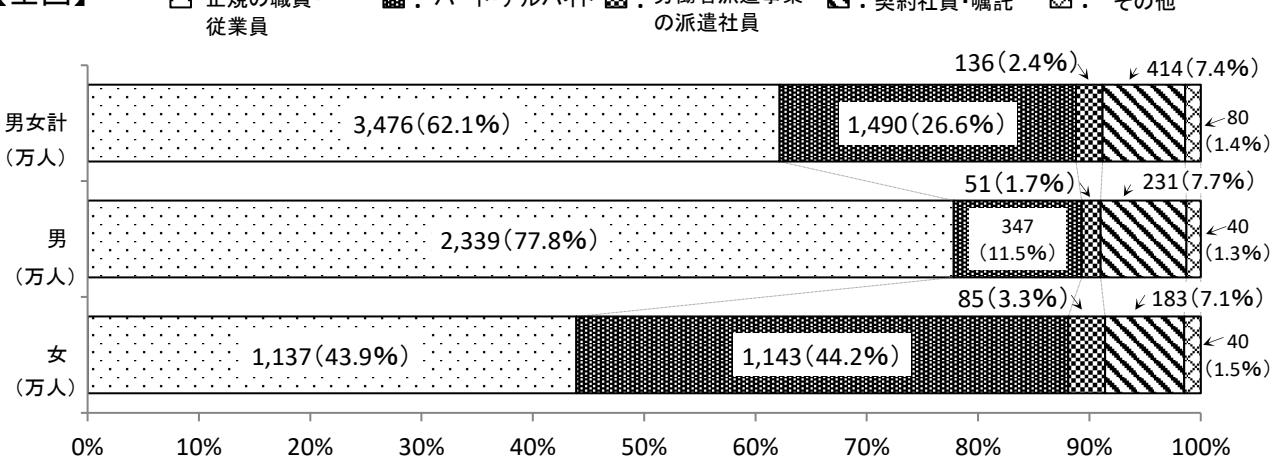
*本書における「正規（非正規）の職員・従業員の割合」は正規の職員・従業員および非正規の職員・従業員の合計に占める割合。

図18 福井県と全国の男女別、正規・非正規の職員・従業員数および割合

【福井県】



【全国】



正規・非正規の職員・従業員を年齢階級別にみると、正規の職員・従業員は35～44歳が58.5千人と最も多く、非正規の職員・従業員は55～64歳が25.9千人と最も多い。
 (図19)

また、正規の職員・従業員の割合は、男女ともに65歳以上を除く年齢階級において、全国に比べ福井県が高くなっている。
 (図20-1、図20-2)

図19 福井県の年齢階級別、正規・非正規の職員・従業員数
 (千人)

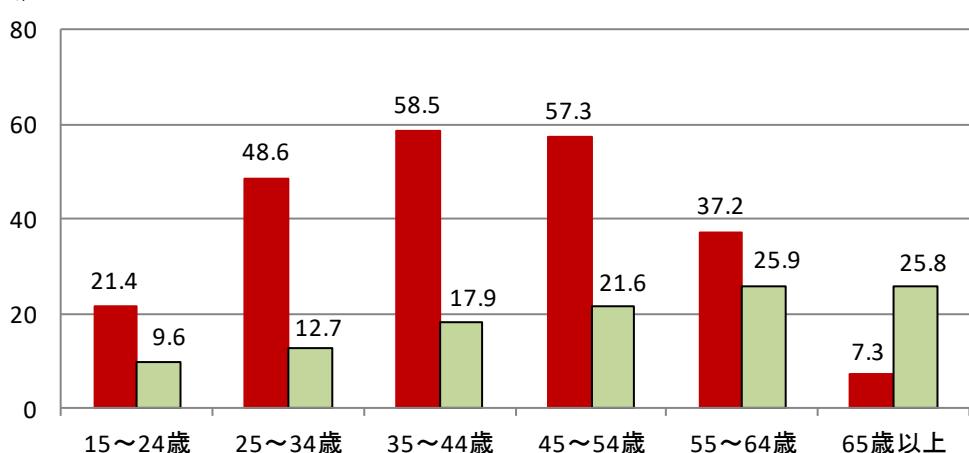


図20-1 福井県と全国の年齢階級別、正規・非正規の職員・従業員数および割合（男性）

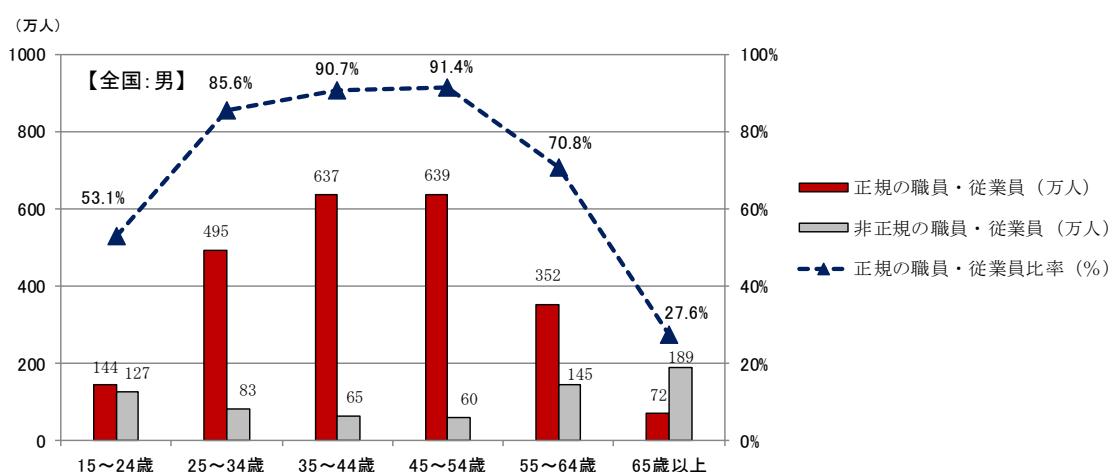
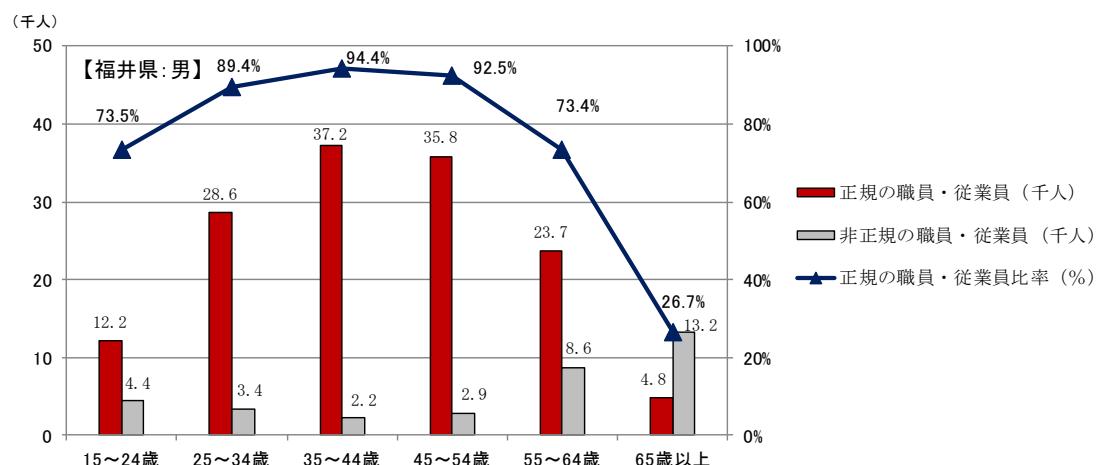
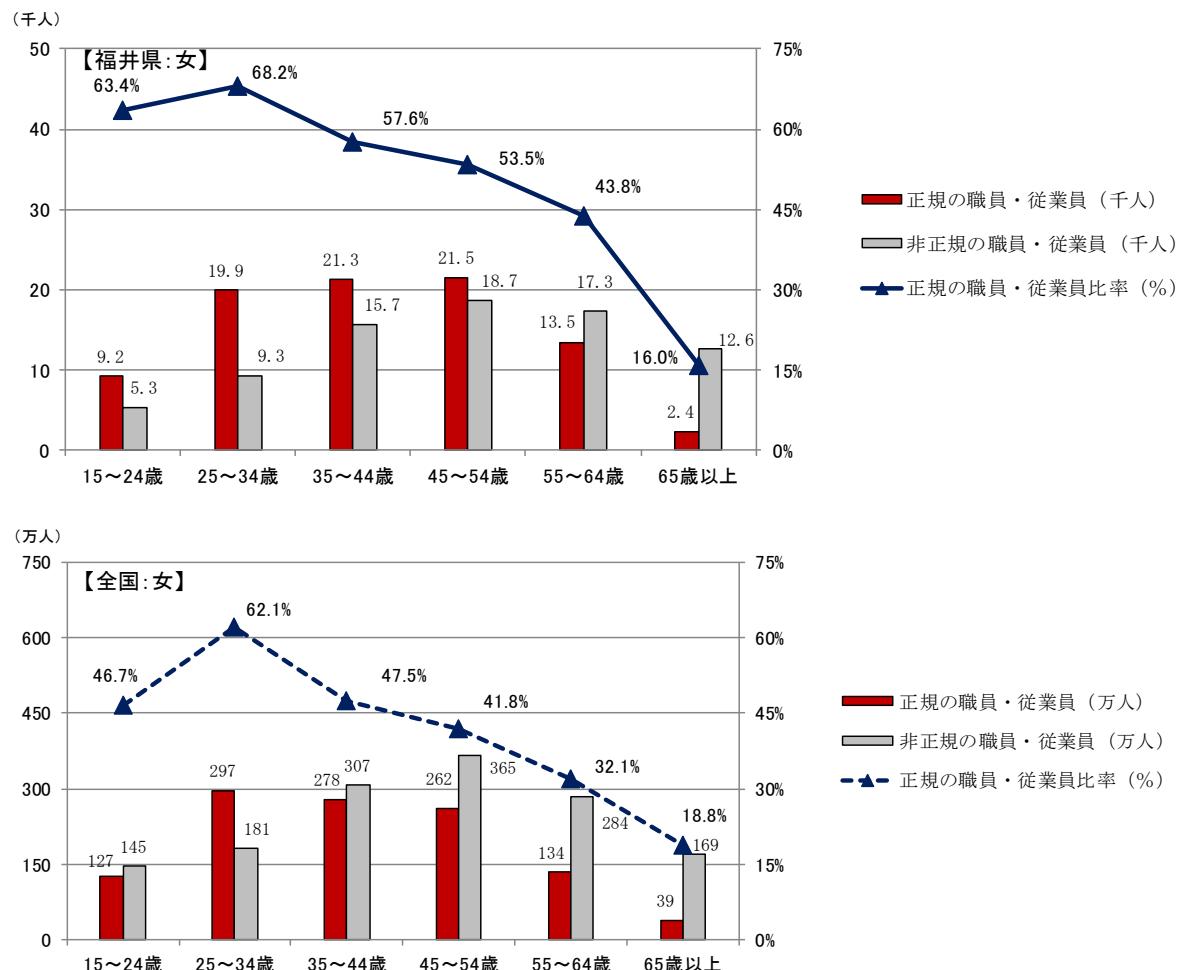
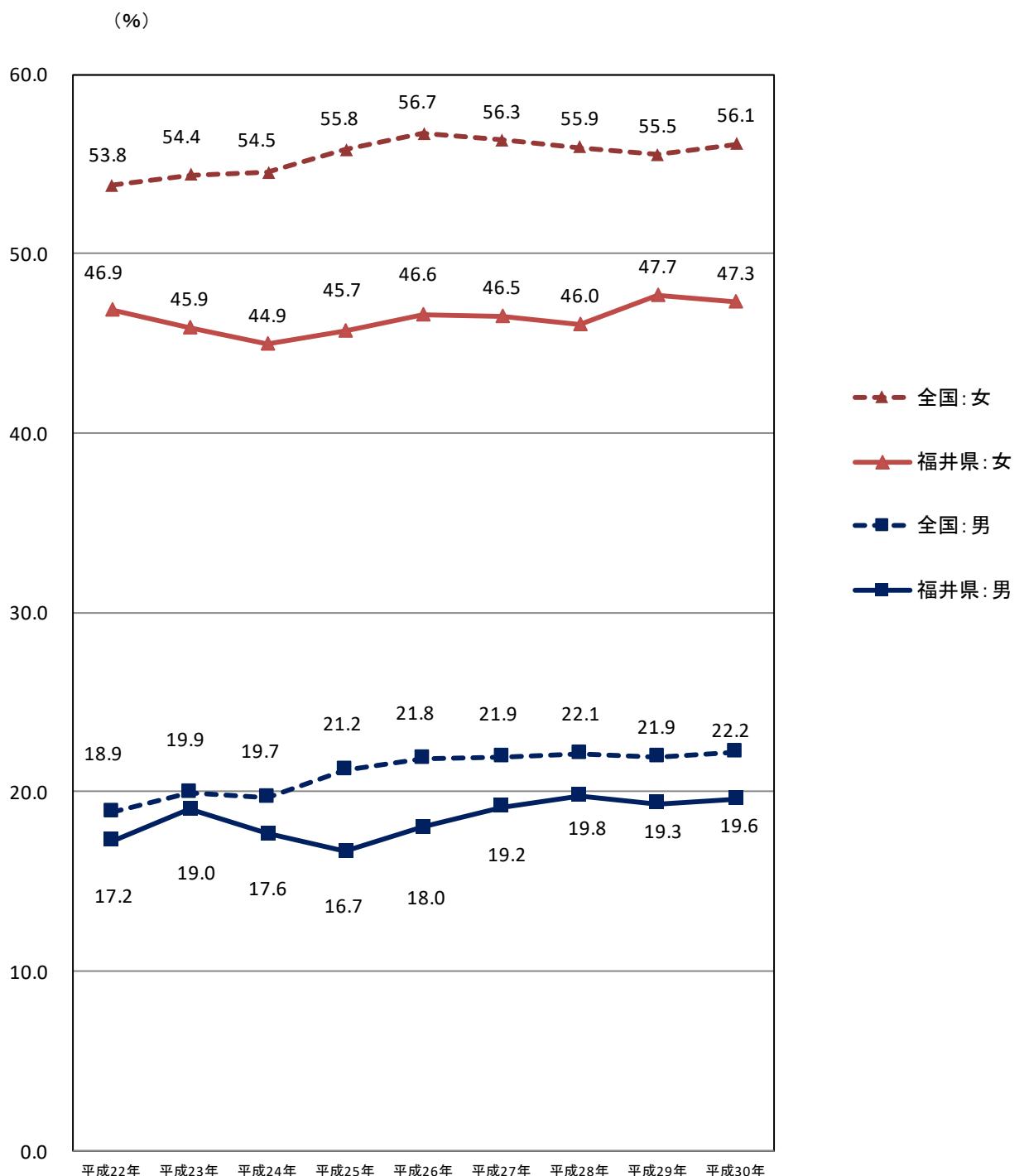


図20-2 福井県と全国の年齢階級別、正規・非正規の職員・従業員数および割合（女性）



平成30年平均の非正規職員・従業員の割合は、男性が19.6%、女性が47.3%と、全国の男性22.2%、女性の56.1%に比べて低い。(図21)

図21 福井県と全国の非正規の職員・従業員の割合の推移



「製造業」、「医療、福祉」、「建設業」の正規職員・従業員が多く、割合も全国に比べ高い

正規の職員・従業員数を産業別にみると、正規の職員・従業員が多い上位3産業は、福井県は「製造業」、「医療、福祉」、「建設業」、全国は「製造業」、「医療、福祉」、「卸売業、小売業」となっている。

また、正規の職員・従業員の割合をみると、福井県の上位3産業は「製造業」が76.3%（全国73.7%）、「医療、福祉」が70.4%（全国61.3%）、「建設業」が85.9%（全国82.2%）と、いずれも全国に比べ高くなっている。（図22-1、図22-2）

図22-1 福井県の産業別、正規・非正規の職員・従業員数および割合

【福井県】

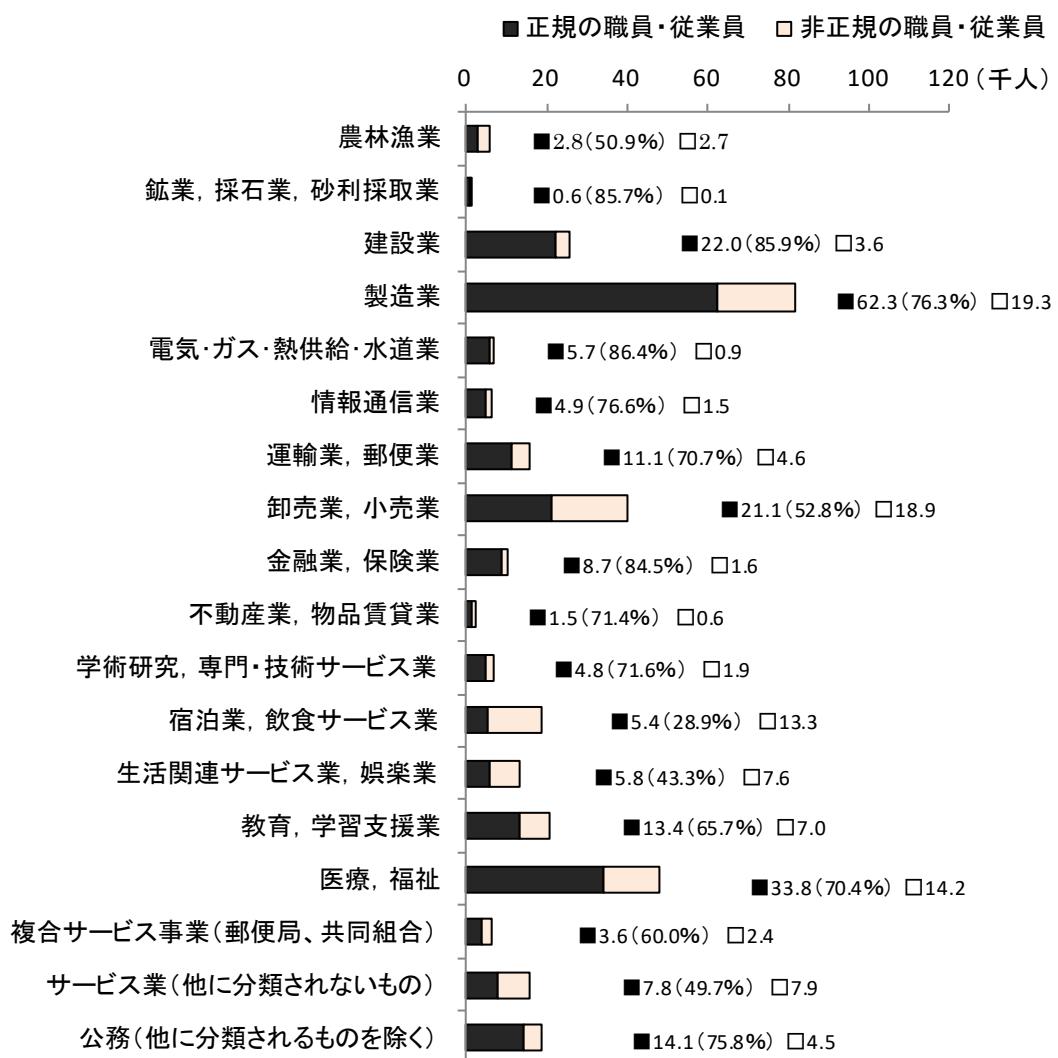
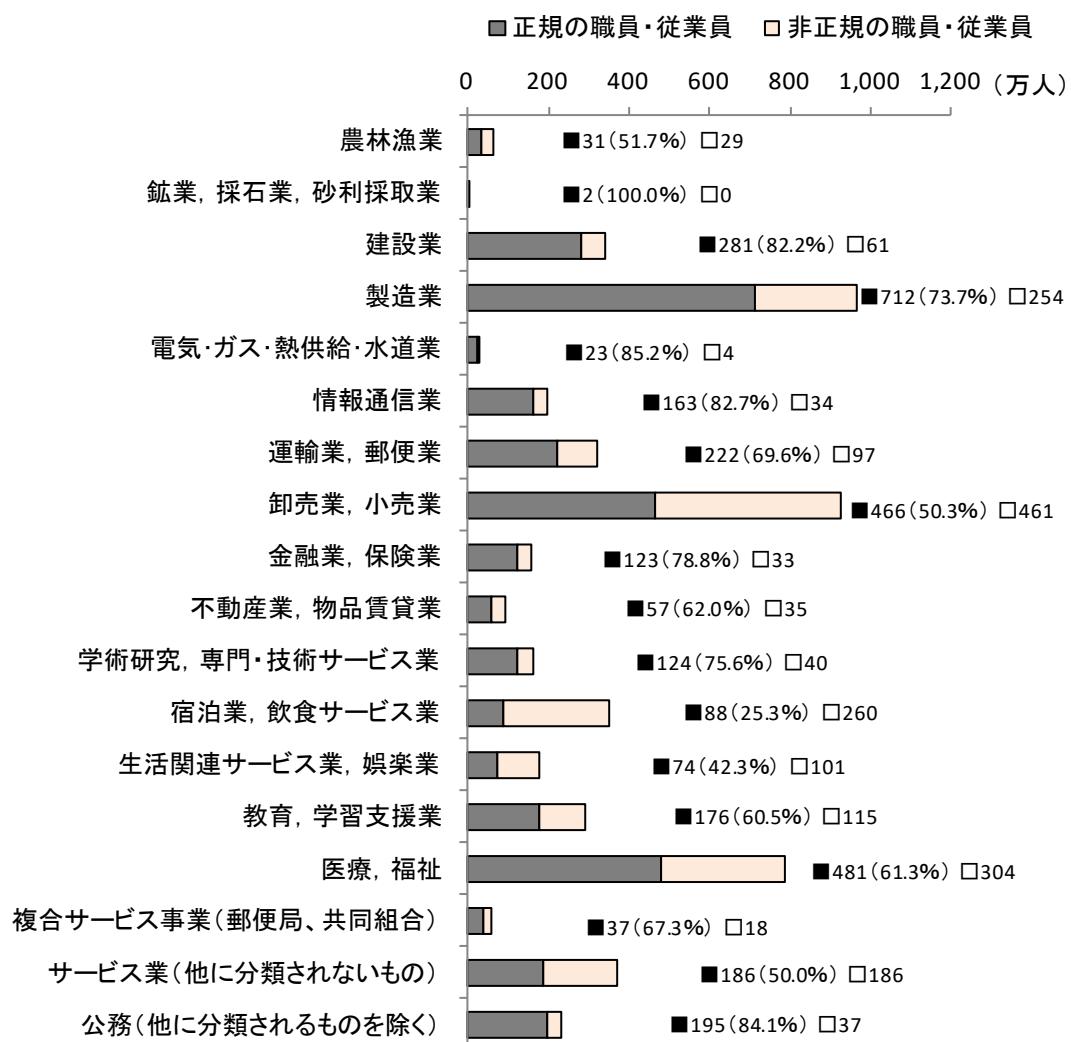


図22-2 全国の産業別、正規・非正規の職員・従業員数および割合

【 全国 】



(2) 若年層（パート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者）

県内のフリーターの6割強は、女性が占めている

平成30年平均の福井県の「若年層のパート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者」（いわゆるフリーター^{※1}）は5.9千人で、男女別にみると、男性が2.2千人、女性が3.6千人となり、女性が6割強を占めている。

年齢階級別にみると、15～24歳が3.0千人（男性1.0千人、女性2.0千人）、25～34歳が2.8千人（男性1.2千人、女性1.6千人）となった。

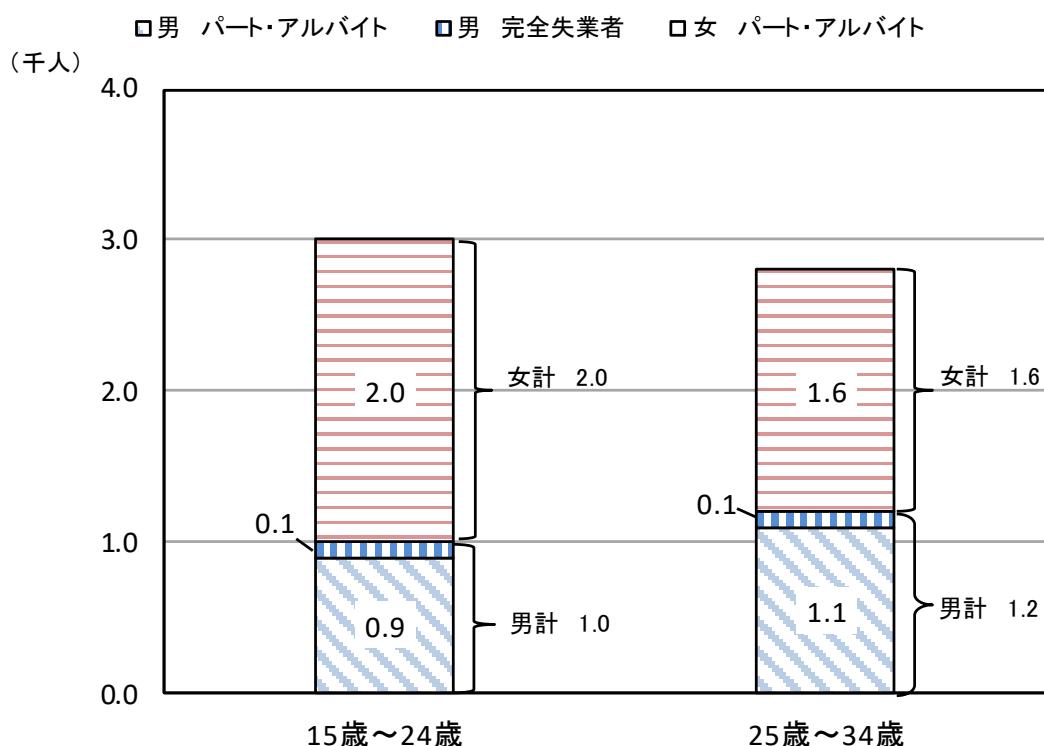
また、就業状態別にみると、「パート・アルバイトの雇用者」（いわゆる就業フリーター）が5.7千人^{※2}（男性2.0千人、女性3.6千人）、「パート・アルバイトの形態の仕事を探している完全失業者」が0.2千人^{※2}（男性のみ）となった。（図23）

※1 「若年層のパート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者」は、年齢15歳から34歳までの、男性は卒業者、女性は卒業未婚者のうち、①雇用者のうちパート・アルバイトの者、②完全失業者のうち、探している仕事の形態がパート・アルバイトの者のことである。

また、「フリーター」に厳密な定義はないが、便宜上、上記の者を「フリーター」としている。

※2 表示桁未満の位で四捨五入をしているため、総数と男女別の内訳の合計が一致しない。

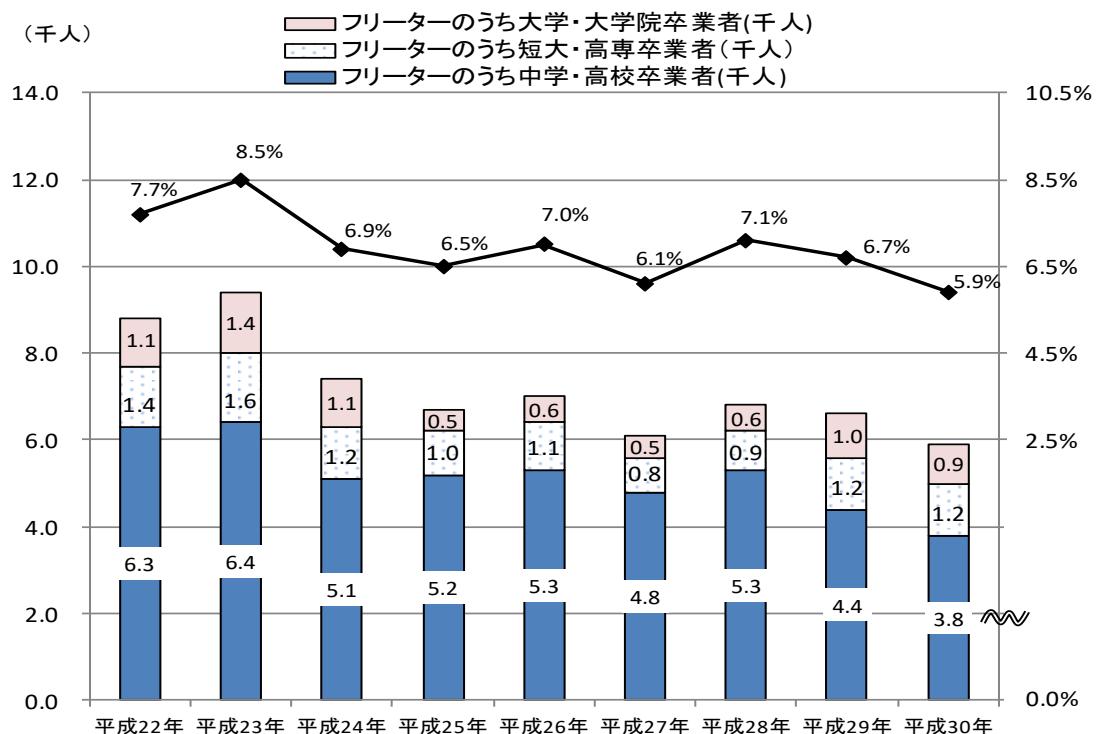
図23 福井県の男女別、年齢階級別、就業状態別「若年層のパート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者」数



時系列でみると、フリーター率（15歳～34歳の労働力人口に占めるフリーター数の割合）は平成28年に上昇したものの、2年連続で低下している。

卒業区分別では、「中学・高校卒業」および「大学・大学院卒業」の人数が平成29年に比べ、減少している。（図24）

図24 福井県の卒業区分別「若年層のパート・アルバイトおよびその形態の仕事を探している完全失業者」数および割合の推移



(3) 求職者の実態

ア 求職方法

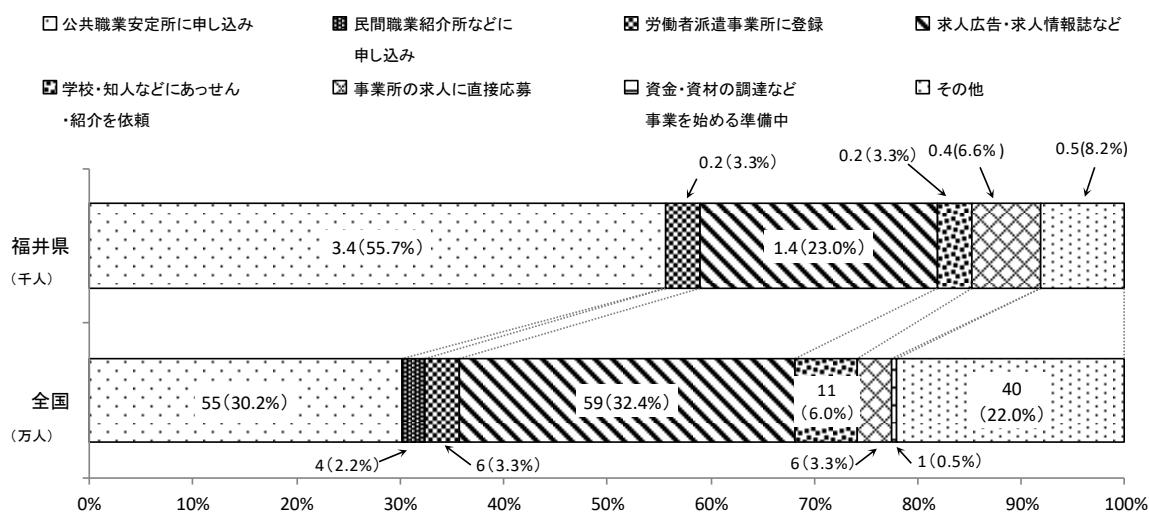
「公共職業安定所に申し込み」は全国に比べ 25.5 ポイント高い

平成 30 年平均の福井県の完全失業者を求職方法別にみると、「公共職業安定所に申し込み」が 3.4 千人で最も多く、次いで「求人広告・求人情報誌など」が 1.4 千人となっている。全国と比べると、「公共職業安定所に申し込み」の割合※は 55.7% で全国より 25.5 ポイント高く、「求人広告・求人情報誌など」は 23.0% で全国より 9.4 ポイント低い。

(図25)

※完全失業者の求職方法別内訳の合計に占める割合。

図25 福井県と全国の求職方法別完全失業者数および割合



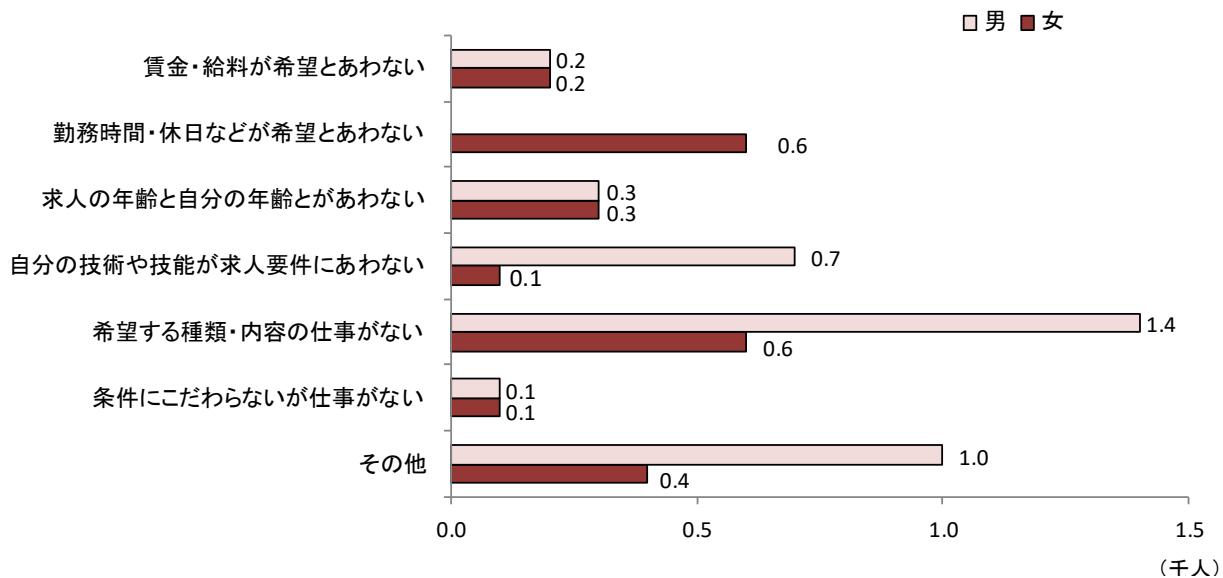
イ 仕事につけない理由

「希望する種類・内容の仕事がない」が最も多い

平成 30 年平均の完全失業者について仕事につけない理由別にみると、「希望する種類・内容の仕事がない」が 2.0 千人で最も多い。男女別にみると、男性は「希望する種類・内容の仕事がない」が 1.4 千人で最も多い。一方で女性は「勤務時間・休日などが希望とあわない」と「希望する種類・内容の仕事がない」が 0.6 千人で最も多い理由であった。

(図 2 6)

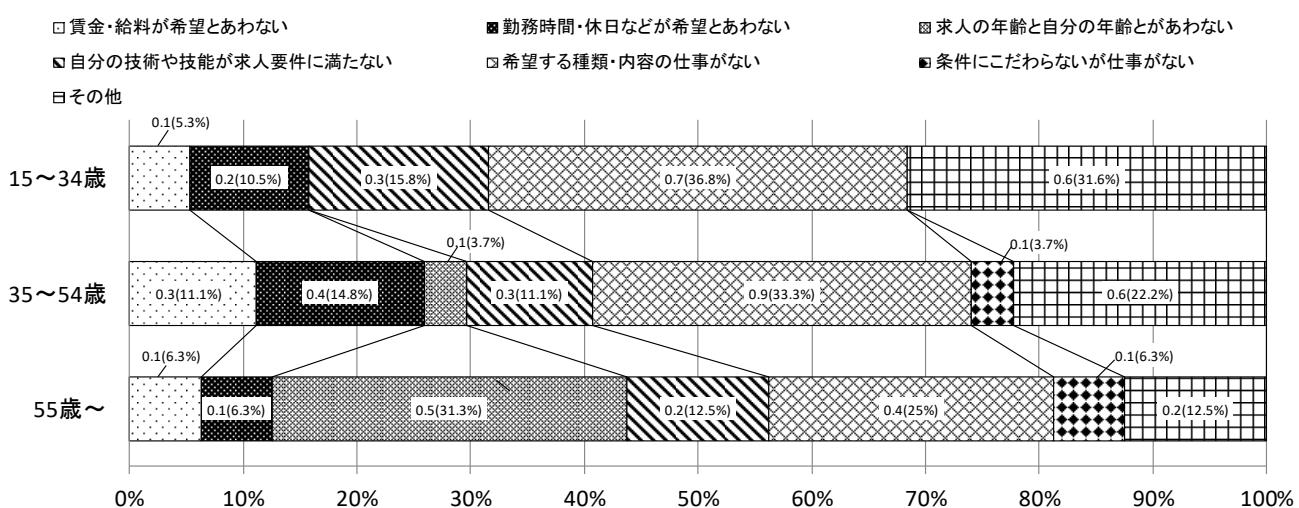
図 2 6 福井県の男女別、仕事につけない理由数



年齢別にみると、15～34 歳および 35～54 歳は「希望する種類・内容の仕事がない」の割合※が高く、55 歳以上は「求人の年齢と自分の年齢とがあわない」の割合が高くなっている。(図 2 7)

※完全失業者の仕事につけない理由別内訳の合計に占める割合。

図 2 7 福井県の年齢別、仕事につけない理由数



統 計 表

男女計

(千人)

15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	15～64歳 (再掲)	就業状態、従業上の地位、産業
(就業状態)							
71.5	71.8	94.5	100.4	97.9	229.9	436.1	15歳以上人口
32.6	66.2	87.7	94.3	81.9	71.1	362.6	労働力人口
31.8	64.5	86.2	93.1	80.6	70.5	356.2	就業者
31.4	61.8	84.5	92.0	79.2	67.7	348.8	従業者
26.3	59.5	78.7	85.0	71.0	49.9	320.5	おもに仕事
4.7	0.4	0.0	0.1	0.0	0.1	5.2	通学のかたわらに仕事
0.4	1.9	5.8	6.8	8.2	17.7	23.1	家事などのかたわらに仕事
0.5	2.7	1.6	1.1	1.4	2.8	7.4	休業者
0.7	1.7	1.5	1.2	1.3	0.6	6.4	完全失業者
(探ししている仕事)							
0.6	1.6	1.3	0.9	0.6	0.3	4.9	おもにしていく仕事
0.1	0.1	0.3	0.3	0.7	0.3	1.4	通学・家事などのかたわらにしていく仕事
(仕事を探し始めた理由)							
-	0.1	0.0	0.1	0.4	0.2	0.5	定年または雇用契約の満了
0.1	0.1	0.1	0.4	0.3	0.0	1.0	勤め先や事業の都合
0.3	1.0	0.9	0.6	0.4	0.1	3.2	自分や家族の都合
0.2	0.1	0.1	-	-	-	0.4	学校を卒業したから
0.0	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.7	収入を得る必要が生じたから
0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	その他
38.9	5.5	6.8	6.0	16.0	158.8	73.2	非労働力人口
37.5	0.8	0.1	0.1	-	0.2	38.4	通学
0.4	3.5	5.3	4.4	10.0	30.9	23.7	家事
1.0	1.2	1.4	1.5	6.0	127.7	11.1	その他（高齢者など）
-	0.1	0.0	0.1	0.1	-	0.3	就業状態不詳
45.6	92.2	92.8	93.9	83.7	30.9	83.1	労働力人口比率
2.1	2.6	1.7	1.3	1.6	0.8	1.8	完全失業率
44.5	89.8	91.2	92.7	82.3	30.7	81.7	就業率
(配偶関係)							
2.0	28.8	64.5	75.6	80.8	150.5	251.6	有配偶
1.6	25.7	59.5	71.6	67.9	56.3	226.4	労働力人口
1.5	25.3	59.3	71.1	67.1	55.9	224.3	就業者
0.1	0.4	0.2	0.5	0.8	0.5	2.0	完全失業者
0.4	3.0	4.9	3.9	12.9	94.2	25.0	非労働力人口
30.5	43.0	30.1	24.8	17.1	79.4	145.5	配偶者なし
30.6	40.0	27.8	22.3	13.9	14.5	134.6	労働力人口
30.0	38.7	26.5	21.7	13.4	14.3	130.2	就業者
0.6	1.3	1.3	0.7	0.5	0.2	4.3	完全失業者
38.3	2.5	1.8	2.1	3.0	63.5	47.8	非労働力人口
(従業上の地位)							
0.5	1.3	5.3	7.1	8.6	21.4	22.7	自営業主
0.1	1.1	1.8	2.3	2.8	7.3	8.0	家族従業者
31.1	62.0	78.7	83.2	68.7	40.3	323.7	雇用者
(就業状態)							
25.6	57.7	72.6	76.8	61.6	29.6	294.2	おもに仕事
4.7	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	5.1	通学のかたわらに仕事
0.4	1.4	4.6	5.6	5.9	9.4	17.9	家事などのかたわらに仕事
(産業)							
0.4	1.0	1.6	1.0	3.3	11.6	7.3	農林漁業
0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2	0.9	鉱業、採石業、砂利採取業
1.5	4.0	10.0	8.4	8.5	6.1	32.4	建設業
8.0	16.4	20.9	22.3	15.8	10.2	83.4	製造業
1.0	1.4	0.9	1.5	1.9	0.5	6.6	電気・ガス・熱供給・水道業
1.3	1.5	1.4	2.0	0.8	0.6	7.0	情報通信業
0.6	1.7	2.9	4.6	4.6	3.5	14.5	運輸業、郵便業
4.6	7.3	10.7	9.8	8.6	10.3	41.0	卸売業、小売業
1.0	2.3	2.3	2.4	2.4	0.3	10.4	金融業、保険業
0.0	0.4	0.8	0.7	0.5	1.0	2.4	不動産業、物品賃貸業
0.5	1.5	1.9	3.5	2.2	1.8	9.5	学術研究、専門・技術サービス業
3.6	3.0	4.1	4.1	5.0	5.4	19.8	宿泊業、飲食サービス業
1.8	3.3	3.0	3.5	2.6	4.1	14.1	生活関連サービス業、娯楽業
1.5	3.7	4.9	5.3	5.3	1.4	20.7	教育、学習支援業
2.7	9.7	12.4	11.1	9.8	5.1	45.7	医療、福祉
0.3	1.1	0.8	2.0	1.4	0.5	5.7	複合サービス事業
1.1	1.7	3.1	4.9	4.1	6.0	15.0	サービス業（他に分類されないもの）
1.6	3.8	4.0	5.0	3.4	1.2	17.7	公務（他に分類されるものを除く）

男計

(千人)

15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上	15~64歳 (再掲)	就業状態、従業上の地位、産業
(就業状態)							
37.1	37.0	48.0	50.1	48.4	99.6	220.6	15歳以上人口
17.8	35.4	46.7	48.9	44.0	41.5	192.8	労働力人口
17.3	34.2	45.6	48.2	43.4	41.0	188.8	就業者
17.2	33.6	45.1	47.6	42.8	39.0	186.2	従業者
14.5	33.1	44.9	47.3	42.0	33.7	181.8	おもに仕事
2.6	0.2	-	-	-	-	2.8	通学のかたわらに仕事
0.1	0.2	0.2	0.3	0.8	5.3	1.6	家事などのかたわらに仕事
0.2	0.6	0.5	0.7	0.6	2.0	2.6	休業者
0.5	1.2	1.1	0.7	0.6	0.5	4.0	完全失業者
(探している仕事)							
0.4	1.2	1.0	0.6	0.3	0.2	3.4	おもにしていく仕事
0.1	-	0.1	0.0	0.3	0.3	0.5	通学・家事などのかたわらにしていく仕事
(仕事を探し始めた理由)							
-	0.1	-	0.0	0.1	0.2	0.2	定年または雇用契約の満了
0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.0	0.7	勤め先や事業の都合
0.2	0.7	0.6	0.3	0.2	0.1	2.1	自分や家族の都合
0.2	0.1	0.1	-	-	-	0.4	学校を卒業したから
-	-	0.2	0.0	0.0	0.1	0.2	収入を得る必要が生じたから
0.0	0.1	0.1	-	0.1	0.0	0.3	その他
19.2	1.6	1.3	1.1	4.4	58.0	27.7	非労働力人口
18.8	0.5	0.1	0.0	-	0.1	19.5	通学
0.0	0.2	0.3	0.0	0.7	2.4	1.3	家事
0.4	0.8	1.0	1.0	3.7	55.5	6.9	その他(高齢者など)
-	-	0.0	0.1	-	-	0.1	就業状態不詳
48.0	95.7	97.3	97.6	90.9	41.7	87.4	労働力人口比率
2.8	3.4	2.4	1.4	1.4	1.2	2.1	完全失業率
46.6	92.4	95.0	96.2	89.7	41.2	85.6	就業率
(配偶関係)							
0.8	12.7	30.8	35.5	39.1	82.2	118.8	有配偶
0.8	12.6	30.5	35.3	36.4	35.8	115.7	労働力人口
0.7	12.5	30.5	35.1	36.2	35.5	115.0	就業者
0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	0.7	完全失業者
0.0	0.1	0.2	0.2	2.6	46.4	3.1	非労働力人口
16.4	24.3	17.2	14.6	9.3	17.3	81.9	配偶者なし
16.9	22.5	15.9	13.4	7.5	5.6	76.2	労働力人口
16.5	21.4	15.0	12.9	7.1	5.4	72.9	就業者
0.5	1.1	1.0	0.5	0.3	0.1	3.3	完全失業者
19.1	1.5	1.0	1.0	1.8	11.5	24.3	非労働力人口
(従業上の地位)							
0.5	0.8	4.0	5.3	7.0	16.4	17.6	自営業主
0.1	0.7	0.6	0.6	0.2	0.8	2.2	家族従業者
16.6	32.6	41.0	42.0	36.2	23.2	168.4	雇用者
(就業状態)							
13.8	31.8	40.6	41.5	35.2	19.6	163.0	おもに仕事
2.6	0.2	-	-	-	-	2.7	通学のかたわらに仕事
0.1	0.1	0.0	0.2	0.5	2.9	0.9	家事などのかたわらに仕事
(産業)							
0.4	0.9	1.2	0.7	2.4	7.6	5.5	農林漁業
0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.7	鉱業、採石業、砂利採取業
1.4	3.4	8.3	7.1	7.3	5.1	27.5	建設業
5.4	11.0	12.7	13.5	9.2	5.8	51.8	製造業
0.9	1.3	0.7	1.1	1.4	0.4	5.3	電気・ガス・熱供給・水道業
0.7	0.7	0.7	1.3	0.7	0.4	4.1	情報通信業
0.5	1.5	2.3	3.6	4.2	3.0	12.1	運輸業、郵便業
2.3	3.3	5.0	4.4	3.3	5.0	18.2	卸売業、小売業
0.3	0.9	1.0	0.8	1.0	0.2	4.1	金融業、保険業
-	0.1	0.3	0.4	0.3	0.5	1.1	不動産業、物品賃貸業
0.3	0.7	1.0	1.9	1.7	1.1	5.6	学術研究、専門・技術サービス業
1.5	0.9	1.5	1.3	1.4	1.5	6.5	宿泊業、飲食サービス業
1.0	1.5	1.4	1.0	0.9	1.7	5.9	生活関連サービス業、娯楽業
0.3	1.4	1.5	1.5	2.3	0.6	7.1	教育、学習支援業
0.6	2.1	2.8	1.7	1.9	2.1	9.1	医療、福祉
0.3	0.6	0.6	1.1	0.8	0.4	3.4	複合サービス事業
0.5	1.1	2.0	2.6	2.3	3.8	8.5	サービス業(他に分類されないもの)
0.9	2.3	2.4	3.4	2.2	1.0	11.2	公務(他に分類されるものを除く)

女計

(千人)

平成30年平均

15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳以上	15~64歳 (再掲)	就業状態、従業上の地位、産業
(就業状態)							
34.4	34.8	46.5	50.3	49.5	130.3	215.5	15歳以上人口
14.7	30.8	41.0	45.4	37.9	29.6	169.8	労働力人口
14.5	30.3	40.5	44.9	37.2	29.5	167.4	就業者
14.2	28.2	39.4	44.4	36.4	28.7	162.6	従業者
11.8	26.4	33.8	37.7	29.0	16.1	138.7	おもに仕事
2.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	2.4	通学のかたわらに仕事
0.3	1.7	5.6	6.6	7.4	12.5	21.5	家事などのかたわらに仕事
0.3	2.1	1.2	0.5	0.8	0.8	4.8	休業者
0.2	0.5	0.5	0.5	0.7	0.1	2.4	完全失業者
							(探している仕事)
0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.0	1.5	おもにしていく仕事
0.0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.1	1.0	通学・家事などのかたわらにしていく仕事
							(仕事を探し始めた理由)
-	-	0.0	0.0	0.3	-	0.3	定年または雇用契約の満了
-	-	0.1	0.1	0.1	-	0.3	勤め先や事業の都合
0.1	0.3	0.2	0.3	0.2	0.1	1.1	自分や家族の都合
0.0	-	-	-	-	-	0.0	学校を卒業したから
0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	-	0.5	収入を得る必要が生じたから
0.0	-	-	0.1	-	0.0	0.1	その他
19.7	3.9	5.5	4.8	11.5	100.8	45.5	非労働力人口
18.7	0.2	-	0.0	-	0.1	18.9	通学
0.4	3.2	5.1	4.4	9.2	28.5	22.3	家事
0.6	0.4	0.5	0.4	2.3	72.2	4.2	その他 (高齢者など)
-	0.1	-	-	0.1	-	0.1	就業状態不詳
42.7	88.5	88.2	90.3	76.6	22.7	78.8	労働力人口比率
1.4	1.6	1.2	1.1	1.8	0.3	1.4	完全失業率
42.2	87.1	87.1	89.3	75.2	22.6	77.7	就業率
(配偶関係)							
1.2	16.1	33.7	40.0	41.7	68.3	132.7	有配偶
0.9	13.1	29.0	36.3	31.4	20.5	110.7	労働力人口
0.8	12.8	28.8	36.0	30.9	20.4	109.3	就業者
0.1	0.3	0.2	0.3	0.6	0.1	1.4	完全失業者
0.4	2.9	4.7	3.7	10.2	47.8	22.0	非労働力人口
14.1	18.7	12.8	10.3	7.8	62.1	63.6	配偶者なし
13.7	17.5	11.8	9.0	6.4	8.9	58.4	労働力人口
13.5	17.3	11.5	8.7	6.3	8.9	57.4	就業者
0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.0	1.1	完全失業者
19.2	1.0	0.8	1.1	1.3	52.0	23.4	非労働力人口
(従業上の地位)							
0.0	0.5	1.3	1.7	1.6	5.0	5.1	自営業主
-	0.4	1.2	1.6	2.6	6.6	5.8	家族従業者
14.5	29.4	37.7	41.2	32.5	17.1	155.3	雇用者
(就業状態)							
11.8	25.9	32.0	35.2	26.4	10.0	131.3	おもに仕事
2.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	2.4	通学のかたわらに仕事
0.3	1.3	4.6	5.4	5.4	6.5	17.0	家事などのかたわらに仕事
(産業)							
-	0.1	0.4	0.4	0.9	4.0	1.8	農林漁業
-	-	-	0.1	0.1	-	0.2	鉱業、採石業、砂利採取業
0.1	0.6	1.7	1.3	1.2	1.0	4.9	建設業
2.6	5.4	8.2	8.8	6.6	4.4	31.6	製造業
0.1	0.2	0.3	0.3	0.5	0.1	1.3	電気・ガス・熱供給・水道業
0.6	0.8	0.6	0.7	0.1	0.1	2.8	情報通信業
0.1	0.3	0.7	0.9	0.4	0.5	2.3	運輸業、郵便業
2.4	4.0	5.7	5.4	5.3	5.3	22.8	卸売業、小売業
0.7	1.4	1.3	1.5	1.4	0.1	6.3	金融業、保険業
0.0	0.3	0.5	0.4	0.2	0.5	1.4	不動産業、物品賃貸業
0.2	0.7	0.9	1.6	0.5	0.6	3.9	学術研究、専門・技術サービス業
2.1	2.1	2.6	2.8	3.6	3.9	13.2	宿泊業、飲食サービス業
0.8	1.8	1.6	2.4	1.6	2.4	8.2	生活関連サービス業、娯楽業
1.3	2.3	3.3	3.8	3.0	0.8	13.7	教育、学習支援業
2.2	7.5	9.6	9.4	7.9	3.0	36.6	医療、福祉
-	0.5	0.2	1.0	0.6	0.1	2.3	複合サービス事業
0.6	0.6	1.1	2.2	1.8	2.2	6.4	サービス業 (他に分類されないもの)
0.7	1.5	1.6	1.6	1.2	0.3	6.5	公務 (他に分類されるものを除く)

第2表 正規・非正規の職員・従業員に関する集計

平成30年平均

就業状態、卒業、産業、選択理由、今後の予定、必要な支援	総数	男女計						(千人)
		15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳~	
15歳以上人口	666.0	71.5	71.8	94.5	100.4	97.9	229.9	
労働力人口	433.8	32.6	66.2	87.7	94.3	81.9	71.1	
就業者	426.7	31.8	64.5	86.2	93.1	80.6	70.5	
雇用者（会社などの役員を除く）	344.1	31.0	61.4	76.4	79.0	63.1	33.2	
(勤め先での呼称)								
正規の職員・従業員	230.2	21.4	48.6	58.5	57.3	37.2	7.3	
(卒業)								
中学・高校	85.1	9.3	13.0	18.4	23.4	16.8	4.3	
短大・高専	27.9	3.0	6.2	8.2	6.8	3.6	0.2	
大学・大学院	47.6	3.1	14.7	13.5	9.9	5.9	0.5	
(産業)								
農林漁業	2.8	0.2	0.7	0.8	0.4	0.5	0.3	
鉱業、採石業、砂利採取業	0.6	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	
建設業	22.0	1.3	3.2	6.6	5.0	4.6	1.3	
製造業	62.3	6.7	13.8	16.3	15.8	8.5	1.2	
電気・ガス・熱供給・水道業	5.7	1.0	1.4	0.8	1.2	1.4	0.0	
情報通信業	4.9	1.1	1.0	1.0	1.3	0.6	0.1	
運輸業、郵便業	11.1	0.4	1.4	2.4	3.4	2.7	0.7	
卸売業、小売業	21.1	2.0	4.4	6.3	4.8	2.6	0.9	
金融業、保険業	8.7	1.0	2.2	1.9	1.7	1.7	0.2	
不動産業、物品販賣業	1.5	-	0.4	0.5	0.4	0.1	0.1	
学術研究、専門・技術サービス業	4.8	0.4	1.0	0.9	1.5	0.9	0.2	
宿泊業、飲食サービス業	5.4	0.8	0.9	1.2	1.2	0.7	0.5	
生活関連サービス業、娯楽業	5.8	0.7	1.9	1.3	1.0	0.7	0.1	
教育、学習支援業	13.4	1.0	2.5	3.3	3.1	3.4	0.2	
医療、福祉	33.8	2.6	8.2	9.6	7.9	4.8	0.8	
複合サービス事業（郵便局、共同組合）	3.6	0.3	0.9	0.6	1.3	0.4	0.1	
サービス業（他に分類されないもの）	7.8	0.4	1.1	1.6	2.3	1.9	0.4	
公務（他に分類されるものを除く）	14.1	1.5	3.5	3.1	4.4	1.5	0.2	
非正規の職員・従業員	113.5	9.6	12.7	17.9	21.6	25.9	25.8	
(卒業)								
中学・高校	50.8	2.5	4.1	7.1	8.8	12.2	16.1	
短大・高専	14.0	0.7	1.9	3.8	3.4	3.3	0.9	
大学・大学院	8.6	0.2	1.5	2.0	2.0	1.8	1.3	
(産業)								
農林漁業	2.7	0.1	0.0	0.2	0.4	0.5	1.6	
鉱業、採石業、砂利採取業	0.1	-	0.0	-	-	0.0	-	
建設業	3.6	0.1	0.3	0.6	0.5	0.8	1.3	
製造業	19.3	1.3	2.2	3.3	3.8	4.4	4.2	
電気・ガス・熱供給・水道業	0.9	-	0.1	0.1	0.2	0.3	0.2	
情報通信業	1.5	0.2	0.4	0.2	0.3	0.1	0.2	
運輸業、郵便業	4.6	0.1	0.2	0.4	0.7	1.1	2.1	
卸売業、小売業	18.9	2.5	2.5	3.5	3.3	4.1	3.0	
金融業、保険業	1.6	0.0	0.2	0.3	0.5	0.5	0.0	
不動産業、物品販賣業	0.6	0.0	-	0.2	0.2	0.1	0.2	
学術研究、専門・技術サービス業	1.9	0.1	0.3	0.3	0.6	0.4	0.3	
宿泊業、飲食サービス業	13.3	2.7	1.5	1.9	2.0	2.6	2.6	
生活関連サービス業、娯楽業	7.6	1.0	1.2	1.2	1.6	1.0	1.5	
教育、学習支援業	7.0	0.5	1.1	1.1	1.9	1.5	0.8	
医療、福祉	14.2	0.1	1.4	2.5	2.7	4.2	3.2	
複合サービス事業（郵便局、共同組合）	2.4	0.0	0.3	0.3	0.7	0.8	0.2	
サービス業（他に分類されないもの）	7.9	0.6	0.4	0.9	1.4	1.6	3.0	
公務（他に分類されるものを除く）	4.5	0.1	0.3	0.8	0.5	1.8	0.9	
パート・アルバイト	81.4	8.1	8.3	13.3	15.7	16.7	19.2	
労働者派遣事業所の派遣社員（他のサービス業）	6.2	0.7	1.4	1.2	1.5	0.6	0.9	
契約社員・嘱託	20.3	0.6	2.5	2.6	3.4	7.4	3.7	
その他	5.6	0.3	0.4	0.8	0.9	1.2	2.0	

第2表 正規・非正規の職員・従業員に関する集計

平成30年平均

男計

(千人)

就業状態、卒業、産業、選択理由、今後の予定、必要な支援	総数	15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳~
15歳以上人口	320.1	37.1	37.0	48.0	50.1	48.4	99.6
労働力人口	234.3	17.8	35.4	46.7	48.9	44.0	41.5
就業者	229.8	17.3	34.2	45.6	48.2	43.4	41.0
雇用者（会社などの役員を除く） (勤め先での呼称)	177.3	16.6	32.1	39.4	38.8	32.4	18.1
正規の職員・従業員 (卒業)	142.4	12.2	28.6	37.2	35.8	23.7	4.8
中学・高校	54.2	6.6	7.9	11.9	14.6	10.3	2.9
短大・高専	9.6	0.8	2.1	3.4	2.2	1.1	0.1
大学・大学院	34.9	1.8	9.6	10.2	7.8	5.0	0.5
(産業)							
農林漁業	2.4	0.2	0.7	0.6	0.3	0.4	0.3
鉱業、採石業、砂利採取業	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
建設業	19.5	1.2	2.9	5.7	4.4	4.2	1.2
製造業	43.2	4.8	9.8	11.5	10.9	5.6	0.7
電気・ガス・熱供給・水道業	4.9	0.9	1.3	0.6	1.1	1.1	0.0
情報通信業	3.3	0.6	0.6	0.6	0.9	0.5	0.1
運輸業、郵便業	9.9	0.4	1.2	2.1	3.0	2.6	0.6
卸売業、小売業	12.4	0.9	2.4	4.2	3.0	1.3	0.5
金融業、保険業	3.8	0.3	0.8	0.9	0.8	0.8	0.1
不動産業、物品賃貸業	0.7	—	0.1	0.3	0.3	0.0	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	3.2	0.3	0.5	0.6	1.0	0.7	0.1
宿泊業、飲食サービス業	2.6	0.1	0.4	0.8	0.7	0.3	0.3
生活関連サービス業、娯楽業	3.3	0.4	1.1	0.9	0.5	0.4	0.1
教育、学習支援業	6.1	0.2	1.0	1.5	1.4	1.9	0.1
医療、福祉	7.5	0.5	2.0	2.6	1.1	1.0	0.3
複合サービス事業（郵便局、共同組合）	2.7	0.3	0.4	0.5	1.0	0.3	0.1
サービス業（他に分類されないもの）	5.9	0.3	0.8	1.4	1.7	1.4	0.2
公務（他に分類されるものを除く）	10.0	0.8	2.3	2.3	3.3	1.2	0.2
非正規の職員・従業員 (卒業)	34.7	4.4	3.4	2.2	2.9	8.6	13.2
中学・高校	15.9	1.0	0.9	1.2	1.3	3.6	7.9
短大・高専	1.5	0.0	0.4	0.2	0.2	0.5	0.2
大学・大学院	4.4	0.2	0.7	0.3	0.7	1.4	1.2
(産業)							
農林漁業	1.6	0.1	—	0.1	0.2	0.2	1.1
鉱業、採石業、砂利採取業	0.0	—	0.0	—	—	—	—
建設業	2.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.7	1.0
製造業	7.2	0.6	1.0	0.7	0.9	2.0	2.1
電気・ガス・熱供給・水道業	0.5	—	—	—	—	0.3	0.2
情報通信業	0.5	0.1	—	0.1	0.1	0.1	0.1
運輸業、郵便業	3.3	0.0	0.2	0.1	0.2	1.0	1.8
卸売業、小売業	4.4	1.2	0.5	0.2	0.3	0.8	1.3
金融業、保険業	0.2	—	0.1	—	0.0	0.0	0.0
不動産業、物品賃貸業	0.1	—	—	—	—	0.1	0.1
学術研究、専門・技術サービス業	0.5	—	0.1	—	0.1	0.2	0.1
宿泊業、飲食サービス業	2.5	1.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.4
生活関連サービス業、娯楽業	1.9	0.6	0.4	0.2	0.0	0.2	0.5
教育、学習支援業	1.3	0.0	0.4	0.0	0.1	0.3	0.5
医療、福祉	2.2	0.0	0.1	0.0	0.3	0.5	1.1
複合サービス事業（郵便局、共同組合）	0.9	0.0	0.2	0.1	0.1	0.4	0.2
サービス業（他に分類されないもの）	3.0	0.1	0.2	0.2	0.2	0.6	1.7
公務（他に分類されるものを除く）	2.0	0.1	—	0.1	0.1	1.0	0.7
パート・アルバイト	18.4	3.7	1.6	0.9	0.9	2.7	8.5
労働者派遣事業所の派遣社員（他のサービス業）	2.6	0.3	0.5	0.3	0.6	0.3	0.6
契約社員・嘱託	10.8	0.2	1.1	0.6	1.2	4.8	2.9
その他	3.0	0.2	0.2	0.3	0.3	0.7	1.3

第2表 正規・非正規の職員・従業員に関する集計

平成30年平均

就業状態、卒業、産業、選択理由、今後の予定、必要な支援	総数	女計						(千人)
		15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳~	
15歳以上人口	345.8	34.4	34.8	46.5	50.3	49.5	130.3	
労働力人口	199.4	14.7	30.8	41.0	45.4	37.9	29.6	
就業者	196.9	14.5	30.3	40.5	44.9	37.2	29.5	
雇用者（会社などの役員を除く） (勤め先での呼称)	166.8	14.4	29.3	37.0	40.2	30.8	15.1	
正規の職員・従業員 (卒業)	87.8	9.2	19.9	21.3	21.5	13.5	2.4	
中学・高校	30.9	2.7	5.0	6.6	8.8	6.4	1.4	
短大・高専	18.3	2.2	4.1	4.8	4.6	2.5	0.2	
大学・大学院	12.7	1.3	5.1	3.2	2.1	0.9	0.0	
(産業)								
農林漁業	0.4	-	-	0.2	0.0	0.1	0.0	
鉱業、採石業、砂利採取業	0.1	-	-	-	0.1	0.0	-	
建設業	2.5	0.1	0.3	0.9	0.6	0.5	0.1	
製造業	19.1	1.9	4.0	4.9	4.9	2.8	0.5	
電気・ガス・熱供給・水道業	0.8	0.1	0.1	0.2	0.1	0.3	-	
情報通信業	1.6	0.5	0.4	0.4	0.3	0.1	-	
運輸業、郵便業	1.2	0.0	0.2	0.4	0.4	0.1	0.1	
卸売業、小売業	8.7	1.1	2.0	2.1	1.9	1.3	0.4	
金融業、保険業	4.8	0.7	1.3	1.0	0.9	0.9	0.1	
不動産業、物品賃貸業	0.8	-	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	
学術研究、専門・技術サービス業	1.7	0.1	0.4	0.3	0.5	0.2	0.1	
宿泊業、飲食サービス業	2.8	0.7	0.6	0.4	0.5	0.4	0.3	
生活関連サービス業、娯楽業	2.5	0.4	0.8	0.4	0.5	0.4	0.0	
教育、学習支援業	7.3	0.7	1.5	1.9	1.7	1.5	0.1	
医療、福祉	26.3	2.1	6.2	7.0	6.8	3.7	0.5	
複合サービス事業（郵便局、共同組合）	1.0	-	0.4	0.1	0.3	0.2	-	
サービス業（他に分類されないもの）	1.9	0.1	0.3	0.2	0.6	0.5	0.2	
公務（他に分類されるものを除く）	4.1	0.6	1.2	0.7	1.1	0.4	0.0	
非正規の職員・従業員 (卒業)	78.8	5.3	9.3	15.7	18.7	17.3	12.6	
中学・高校	34.9	1.5	3.2	6.0	7.5	8.6	8.2	
短大・高専	12.5	0.7	1.6	3.6	3.2	2.7	0.7	
大学・大学院	4.2	0.0	0.8	1.7	1.3	0.4	0.1	
(産業)								
農林漁業	1.2	-	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	
鉱業、採石業、砂利採取業	0.0	-	-	-	-	0.0	-	
建設業	1.4	0.0	0.2	0.4	0.4	0.2	0.3	
製造業	12.0	0.7	1.3	2.7	2.9	2.4	2.1	
電気・ガス・熱供給・水道業	0.4	-	0.1	0.1	0.2	0.0	-	
情報通信業	1.0	0.2	0.4	0.1	0.3	-	0.1	
運輸業、郵便業	1.3	0.1	0.1	0.3	0.5	0.1	0.3	
卸売業、小売業	14.5	1.3	2.0	3.2	3.0	3.3	1.8	
金融業、保険業	1.4	0.0	0.1	0.3	0.5	0.5	0.0	
不動産業、物品賃貸業	0.5	0.0	-	0.2	0.2	-	0.1	
学術研究、専門・技術サービス業	1.4	0.1	0.2	0.3	0.5	0.1	0.1	
宿泊業、飲食サービス業	10.7	1.4	1.2	1.8	1.9	2.3	2.2	
生活関連サービス業、娯楽業	5.7	0.4	0.9	1.0	1.6	0.8	1.0	
教育、学習支援業	5.7	0.5	0.7	1.0	1.8	1.2	0.4	
医療、福祉	12.1	0.1	1.3	2.5	2.4	3.7	2.1	
複合サービス事業（郵便局、共同組合）	1.4	-	0.1	0.2	0.6	0.4	0.1	
サービス業（他に分類されないもの）	4.9	0.5	0.2	0.6	1.2	1.0	1.3	
公務（他に分類されるものを除く）	2.6	0.0	0.3	0.8	0.4	0.8	0.2	
パート・アルバイト	63.0	4.4	6.7	12.3	14.9	13.9	10.8	
労働者派遣事業所の派遣社員（他のサービス業）	3.6	0.4	0.9	0.9	0.9	0.2	0.3	
契約社員・嘱託	9.5	0.4	1.5	2.0	2.3	2.6	0.8	
その他	2.6	0.1	0.2	0.4	0.7	0.5	0.7	

第3表 若年層に関する集計

就業状態、卒業、産業、就業に必要なもの	男女計					(千人)	
		総数	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	15~24歳
15歳以上人口	143.2	39.0	32.5	33.3	38.5	71.5	71.8
労働力人口	100.1	7.4	26.0	31.1	35.6	33.4	66.7
フリーター	5.9	0.4	2.6	1.4	1.5	3.0	2.8
(卒業)							
中学・高校	3.8	0.4	1.8	0.7	0.9	2.2	1.6
短大・高専	1.2	—	0.7	0.3	0.2	0.7	0.5
大学・大学院	0.9	—	0.1	0.3	0.4	0.1	0.7
就業者	5.7	0.3	2.6	1.3	1.4	2.9	2.7
(卒業)							
中学・高校	3.6	0.3	1.8	0.7	0.8	2.1	1.5
短大・高専	1.2	—	0.7	0.3	0.2	0.7	0.5
大学・大学院	0.8	—	0.1	0.3	0.4	0.1	0.7
(産業)							
農林漁業	0.0	—	—	—	0.0	—	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—	—	—
建設業	0.1	—	—	—	0.1	—	0.1
製造業	0.7	0.1	0.4	0.1	0.1	0.5	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—	—
情報通信業	0.2	—	0.1	—	0.1	0.1	0.1
運輸業、郵便業	0.3	—	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2
卸売業、小売業	1.2	—	0.5	0.3	0.4	0.5	0.7
金融業、保険業	0.1	—	—	—	0.1	—	0.1
不動産業、物品賃貸業	—	—	—	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業	0.0	—	0.0	—	—	0.0	—
宿泊業、飲食サービス業	0.8	0.1	0.5	—	0.2	0.6	0.2
生活関連サービス業、娯楽業	1.1	0.1	0.6	0.3	0.1	0.7	0.4
教育、学習支援業	0.4	—	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3
医療、福祉	0.2	—	0.1	0.1	—	0.1	0.1
複合サービス事業	0.0	—	0.0	—	—	0.0	—
サービス業（他に分類されないもの）	0.4	—	0.3	0.1	—	0.3	0.1
公務（他に分類されるものを除く）	0.1	—	—	0.1	—	—	0.1
完全失業者	0.2	0.1	—	0.1	0.0	0.1	0.1
(卒業)							
中学・高校	0.2	0.1	—	0.0	0.0	0.1	0.1
短大・高専	—	—	—	—	—	—	—
大学・大学院	0.0	—	—	0.0	—	—	0.0
フリーター率　　(フリーター数/労働力人口) (%)	5.9	5.4	10.0	4.5	4.2	9.0	4.2

第3表 若年層に関する集計

平成30年平均

就業状態、卒業、産業、就業に必要なもの	総数	男計				(千人)	
		15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	15~24歳	25~34歳
15歳以上人口	74.1	19.9	17.2	17.4	19.6	37.1	37.0
労働力人口	54.4	4.7	14.2	16.8	18.7	18.9	35.5
フリーター (卒業)	2.2	0.4	0.6	0.5	0.7	1.0	1.2
中学・高校	1.4	0.4	0.5	0.2	0.3	0.9	0.5
短大・高専	0.2	-	-	0.1	0.0	-	0.2
大学・大学院	0.7	-	0.1	0.2	0.4	0.1	0.6
就業者 (卒業)	2.0	0.3	0.6	0.5	0.7	0.9	1.1
中学・高校	1.2	0.3	0.5	0.1	0.3	0.8	0.4
短大・高専	0.2	-	-	0.1	0.0	-	0.2
大学・大学院	0.7	-	0.1	0.2	0.4	0.1	0.5
就業者 (産業)							
農林漁業	-	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-
建設業	0.1	-	-	-	0.1	-	0.1
製造業	0.4	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-
運輸業、郵便業	0.2	-	0.0	0.1	-	0.0	0.1
卸売業、小売業	0.2	-	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
金融業、保険業	0.1	-	-	-	0.1	-	0.1
不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	-	-	-	-	-	-	-
宿泊業、飲食サービス業	0.4	0.1	0.2	-	0.1	0.3	0.1
生活関連サービス業、娯楽業	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
教育、学習支援業	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0
医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-
複合サービス事業	0.0	-	0.0	-	-	0.0	-
サービス業（他に分類されないもの）	0.1	-	-	0.1	-	-	0.1
公務（他に分類されるものを除く）	-	-	-	-	-	-	-
完全失業者 (卒業)	0.2	0.1	-	0.1	0.0	0.1	0.1
中学・高校	0.2	0.1	-	0.0	0.0	0.1	0.1
短大・高専	-	-	-	-	-	-	-
大学・大学院	0.0	-	-	0.0	-	-	0.0
フリーター率　　(フリーター数/労働力人口) (%)	4.0	8.5	4.2	3.0	3.7	5.3	3.4

第3表 若年層に関する集計

就業状態、卒業、産業、就業に必要なもの	総数	女計				(千人)	
		15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	15~24歳	25~34歳
15歳以上人口	69.2	19.1	15.3	15.9	18.9	34.4	34.8
労働力人口	45.8	2.7	11.9	14.3	16.9	14.6	31.2
フリーター (卒業)	3.6	0.1	2.0	0.8	0.8	2.0	1.6
中学・高校	2.4	0.1	1.2	0.6	0.5	1.3	1.1
短大・高専	1.0	-	0.7	0.1	0.2	0.7	0.3
大学・大学院	0.2	-	-	0.1	0.1	-	0.2
就業者 (卒業)	3.6	0.1	2.0	0.8	0.8	2.0	1.6
中学・高校	2.4	0.1	1.2	0.6	0.5	1.3	1.1
短大・高専	1.0	-	0.7	0.1	0.2	0.7	0.3
大学・大学院	0.2	-	-	0.1	0.1	-	0.2
(産業)							
農林漁業	0.0	-	-	-	0.0	-	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-
建設業	-	-	-	-	-	-	-
製造業	0.3	-	0.3	-	-	0.3	-
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-
情報通信業	0.2	-	0.1	-	0.1	0.1	0.1
運輸業、郵便業	0.1	-	-	-	0.1	-	0.1
卸売業、小売業	1.0	-	0.4	0.3	0.3	0.4	0.6
金融業、保険業	-	-	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	0.0	-	0.0	-	-	0.0	-
宿泊業、飲食サービス業	0.4	0.0	0.3	-	0.1	0.3	0.1
生活関連サービス業、娯楽業	0.7	0.1	0.5	0.2	-	0.5	0.2
教育、学習支援業	0.4	-	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3
医療、福祉	0.2	-	0.1	0.1	-	0.1	0.1
複合サービス事業	-	-	-	-	-	-	-
サービス業（他に分類されないもの）	0.3	-	0.3	-	-	0.3	-
公務（他に分類されるものを除く）	0.1	-	-	0.1	-	-	0.1
完全失業者 (卒業)	-	-	-	-	-	-	-
中学・高校	-	-	-	-	-	-	-
短大・高専	-	-	-	-	-	-	-
大学・大学院	-	-	-	-	-	-	-
フリーター率　　(フリータ数/労働力人口) (%)	7.9	3.7	16.8	5.6	4.7	13.7	5.1

第4表 求職者の実態に関する集計

平成30年平均	求職者の実態に関すること	男女計						(千人)
		総計	15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	
(求職方法)【複数選択】								
公共職業安定所に申込み	4.0	0.2	0.9	1.2	0.6	0.7	0.5	
民間職業紹介所などに申込み	0.3	-	-	0.1	0.1	0.1	0.0	
労働者派遣事業所に登録	0.2	0.0	-	0.0	0.0	0.1	-	
求人広告・求人情報誌などによる	3.6	0.1	0.8	1.3	0.8	0.4	0.3	
学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	0.6	-	0.2	0.1	0.2	-	0.0	
事業所の求人に直接応募	0.6	0.1	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	
資金・資材の調達など事業を始める準備中	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0.6	0.1	0.2	0.1	-	0.1	0.1	
(求職方法)【択一】								
公共職業安定所に申込み	3.4	0.1	0.7	1.1	0.5	0.5	0.4	
民間職業紹介所などに申込み	0.0	-	-	-	-	0.0	-	
労働者派遣事業所に登録	0.2	0.0	-	0.0	0.0	0.1	-	
求人広告・求人情報誌などによる	1.4	0.1	0.4	0.4	0.3	0.1	0.1	
学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	0.2	-	0.0	0.0	0.1	-	-	
事業所の求人に直接応募	0.4	0.1	0.2	0.0	0.1	-	0.0	
資金・資材の調達など事業を始める準備中	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0.5	0.1	0.2	0.1	-	0.1	0.1	
(仕事を探し始めてからの期間)								
1か月未満	0.9	0.2	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	
1か月～3か月未満	1.2	0.0	0.2	0.3	0.3	0.1	0.2	
3か月～6か月未満	0.7	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	
6か月～1年未満	1.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	
1年～2年未満	0.9	-	0.2	0.4	-	0.2	0.1	
2年以上	1.4	0.0	0.5	0.4	0.5	-	-	
(仕事につけない理由)								
賃金・給料が希望とあわない	0.5	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	-	
勤務時間・休日などが希望とあわない	0.6	0.0	0.1	0.1	0.3	0.1	0.0	
求人の年齢と自分の年齢とがあわない	0.6	-	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	
自分の技術や技能が求人要件に満たない	0.8	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	-	
希望する種類・内容の仕事がない	2.0	0.2	0.5	0.6	0.3	0.2	0.2	
条件にこだわらないが仕事がない	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	
その他	1.4	0.1	0.5	0.5	0.1	0.0	0.1	
(転職などの希望の有無)								
転職希望-仕事を探している	6.8	0.6	1.8	1.3	1.4	1.2	0.6	
転職希望-仕事を探していない	17.2	1.9	4.9	3.5	3.8	2.5	0.6	
別の仕事もしたい-仕事を探している	10.6	0.9	2.2	2.5	2.3	1.8	0.9	
別の仕事もしたい-仕事を探していない	19.9	1.6	3.1	5.0	5.1	3.2	2.0	
転職も別の仕事も希望しない	358.7	27.0	51.2	70.9	76.6	69.5	63.5	

男女計

(千人)

15～34歳	35～54歳	55歳～	15～64歳 (再掲)	求職者の実態に関すること
				(求職方法) 【複数選択】
1.1	1.8	1.1	3.6	公共職業安定所に申込み 民間職業紹介所などに申込み 労働者派遣事業所に登録 求人広告・求人情報誌などによる 学校・知人などにあっせん・紹介を依頼 事業所の求人に直接応募 資金・資材の調達など事業を始める準備中 その他
-	0.2	0.1	0.3	
0.0	0.1	0.1	0.2	
0.9	2.0	0.7	3.3	
0.2	0.4	0.0	0.6	
0.4	0.2	0.1	0.6	
-	-	-	-	
0.3	0.1	0.2	0.5	
				(求職方法) 【扱一】
0.9	1.6	0.9	3.0	公共職業安定所に申込み 民間職業紹介所などに申込み 労働者派遣事業所に登録 求人広告・求人情報誌などによる 学校・知人などにあっせん・紹介を依頼 事業所の求人に直接応募 資金・資材の調達など事業を始める準備中 その他
-	-	0.0	0.0	
0.0	0.0	0.1	0.2	
0.5	0.7	0.2	1.3	
0.0	0.1	-	0.2	
0.2	0.1	0.0	0.3	
-	-	-	-	
0.3	0.1	0.2	0.4	
				(仕事を探し始めてからの期間)
0.4	0.3	0.2	0.8	1か月未満
0.2	0.6	0.4	0.9	1か月～3か月未満
0.2	0.2	0.3	0.6	3か月～6か月未満
0.3	0.3	0.4	0.9	6か月～1年未満
0.2	0.4	0.3	0.8	1年～2年未満
0.5	0.9	-	1.4	2年以上
				(仕事につけない理由)
0.1	0.3	0.1	0.5	賃金・給料が希望とあわない 勤務時間・休日などが希望とあわない 求人の年齢と自分の年齢とがあわない 自分の技術や技能が求人要件に満たない 希望する種類・内容の仕事がない 条件にこだわらないが仕事がない その他
0.2	0.4	0.1	0.6	
0.0	0.1	0.5	0.3	
0.3	0.3	0.2	0.8	
0.7	0.9	0.4	1.8	
0.0	0.1	0.1	0.1	
0.6	0.6	0.2	1.2	
				(転職などの希望の有無)
2.4	2.7	1.8	6.2	転職希望-仕事を探している 転職希望-仕事を探していない 別の仕事もしたい-仕事を探している 別の仕事もしたい-仕事を探していない 転職も別の仕事も希望しない
6.7	7.3	3.1	16.6	
3.1	4.8	2.7	9.7	
4.7	10.1	5.2	17.9	
78.3	147.5	132.9	295.2	

第4表 求職者の実態に関する集計

平成30年平均

求職者の実態に関すること	総計	男計						(千人)
		15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳~	
(求職方法) 【複数選択】								
公共職業安定所に申込み	2.3	0.1	0.6	0.7	0.3	0.3	0.3	
民間職業紹介所などに申込み	0.1	-	-	-	-	0.0	0.0	
労働者派遣事業所に登録	0.1	0.0	-	0.0	-	-	-	
求人広告・求人情報誌などによる	2.2	0.1	0.6	0.8	0.4	0.2	0.2	
学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	0.4	-	0.2	0.1	0.1	-	0.0	
事業所の求人に直接応募	0.4	0.1	0.2	0.0	0.1	-	0.0	
資金・資材の調達など事業を始める準備中	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0.5	0.1	0.2	0.1	-	-	0.1	
(求職方法) 【択一】								
公共職業安定所に申込み	2.0	0.0	0.4	0.7	0.2	0.3	0.3	
民間職業紹介所などに申込み	0.0	-	-	-	-	0.0	-	
労働者派遣事業所に登録	0.1	0.0	-	0.0	-	-	-	
求人広告・求人情報誌などによる	0.8	0.1	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	
学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	0.2	-	0.0	0.0	0.1	-	-	
事業所の求人に直接応募	0.3	0.1	0.2	0.0	-	-	0.0	
資金・資材の調達など事業を始める準備中	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0.4	0.1	0.2	0.1	-	-	0.1	
(仕事を探し始めてからの期間)								
1か月未満	0.5	0.2	0.1	0.2	-	0.1	0.0	
1か月～3か月未満	0.5	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	
3か月～6か月未満	0.3	-	0.1	0.1	-	0.0	0.1	
6か月～1年未満	0.6	0.1	0.1	0.1	-	0.1	0.1	
1年～2年未満	0.6	-	0.2	0.2	-	0.1	0.1	
2年以上	1.2	0.0	0.5	0.3	0.3	-	-	
(仕事につけない理由)								
賃金・給料が希望とあわない	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	-	-	
勤務時間・休日などが希望とあわない	0.0	-	-	0.0	-	0.0	0.0	
求人の年齢と自分の年齢とがあわない	0.3	-	0.0	-	0.0	-	0.2	
自分の技術や技能が求人要件に満たない	0.7	0.0	0.2	0.1	0.1	0.2	-	
希望する種類・内容の仕事がない	1.4	0.2	0.4	0.4	0.2	0.1	0.2	
条件にこだわらないが仕事がない	0.1	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	1.0	0.1	0.3	0.4	0.0	0.0	0.1	
(転職などの希望の有無)								
転職希望-仕事を探している	2.9	0.3	0.8	0.5	0.4	0.5	0.4	
転職希望-仕事を探していない	8.1	0.6	2.1	1.6	1.9	1.5	0.4	
別の仕事もしたい-仕事を探している	5.7	0.6	1.0	1.3	1.1	1.1	0.7	
別の仕事もしたい-仕事を探していない	11.3	1.1	1.7	2.5	2.7	2.1	1.3	
転職も別の仕事も希望しない	193.7	15.4	27.8	37.7	39.7	36.7	36.3	

男計

(千人)

15～34歳	35～54歳	55歳～	15～64歳 (再掲)	求職者の実態に関すること
				(求職方法) 【複数選択】
0.7	1.0	0.6	2.0	公共職業安定所に申込み 民間職業紹介所などに申込み 労働者派遣事業所に登録 求人広告・求人情報誌などによる 学校・知人などにあっせん・紹介を依頼 事業所の求人に直接応募 資金・資材の調達など事業を始める準備中 その他
-	-	0.1	0.0	
0.0	0.0	-	0.1	
0.7	1.1	0.4	2.0	
0.2	0.2	0.0	0.4	
0.3	0.1	0.0	0.4	
-	-	-	-	
0.3	0.1	0.1	0.4	
				(求職方法) 【扱一】
0.5	0.9	0.6	1.7	公共職業安定所に申込み 民間職業紹介所などに申込み 労働者派遣事業所に登録 求人広告・求人情報誌などによる 学校・知人などにあっせん・紹介を依頼 事業所の求人に直接応募 資金・資材の調達など事業を始める準備中 その他
-	-	0.0	0.0	
0.0	0.0	-	0.1	
0.4	0.3	0.1	0.8	
0.0	0.1	-	0.2	
0.2	0.0	0.0	0.3	
-	-	-	-	
0.2	0.1	0.1	0.3	
				(仕事を探し始めてからの期間)
0.2	0.2	0.1	0.5	1か月未満
0.1	0.2	0.2	0.4	1か月～3か月未満
0.1	0.1	0.1	0.2	3か月～6か月未満
0.2	0.1	0.2	0.5	6か月～1年未満
0.2	0.2	0.2	0.5	1年～2年未満
0.5	0.7	-	1.2	2年以上
				(仕事につけない理由)
0.1	0.1	-	0.2	賃金・給料が希望とあわない
-	0.0	0.0	0.0	勤務時間・休日などが希望とあわない
0.0	0.0	0.2	0.1	求人の年齢と自分の年齢とがあわない
0.3	0.2	0.2	0.7	自分の技術や技能が求人要件に満たない
0.6	0.6	0.3	1.2	希望する種類・内容の仕事がない
0.0	0.1	0.0	0.1	条件にこだわらないが仕事がない
0.4	0.5	0.2	0.9	その他
				(転職などの希望の有無)
1.1	0.9	0.9	2.5	転職希望-仕事を探している
2.7	3.6	1.8	7.7	転職希望-仕事を探していない
1.6	2.4	1.7	5.1	別の仕事もしたい-仕事を探している
2.7	5.2	3.3	10.0	別の仕事もしたい-仕事を探していない
43.2	77.5	73.0	157.4	転職も別の仕事も希望しない

第4表 求職者の実態に関する集計

求職者の実態に関すること	総計	女計						(千人)
		15~24歳	25~34歳	35~44歳	45~54歳	55~64歳	65歳~	
(求職方法)【複数選択】								
公共職業安定所に申込み	1.7	0.1	0.3	0.5	0.3	0.4	0.2	
民間職業紹介所などに申込み	0.2	-	-	0.1	0.1	0.0	-	
労働者派遣事業所に登録	0.1	-	-	0.0	0.0	0.1	-	
求人広告・求人情報誌などによる	1.4	-	0.2	0.5	0.4	0.2	0.1	
学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	0.2	-	-	0.1	0.1	-	-	
事業所の求人に直接応募	0.2	-	0.1	0.0	0.1	0.0	-	
資金・資材の調達など事業を始める準備中	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0.1	-	0.0	-	-	0.1	-	
(求職方法)【扱一】								
公共職業安定所に申込み	1.4	0.1	0.3	0.4	0.3	0.3	0.1	
民間職業紹介所などに申込み	-	-	-	-	-	-	-	
労働者派遣事業所に登録	0.1	-	-	-	0.0	0.1	-	
求人広告・求人情報誌などによる	0.6	-	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0	
学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	-	-	-	-	-	-	-	
事業所の求人に直接応募	0.1	-	-	-	0.1	-	-	
資金・資材の調達など事業を始める準備中	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0.1	-	0.0	-	-	0.1	-	
(仕事を探し始めてからの期間)								
1か月未満	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	-	
1か月～3か月未満	0.6	-	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	
3か月～6か月未満	0.4	0.0	0.0	-	0.1	0.1	-	
6か月～1年未満	0.5	-	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
1年～2年未満	0.3	-	0.0	0.2	-	0.0	0.1	
2年以上	0.2	-	-	0.0	0.2	-	-	
(仕事につけない理由)								
賃金・給料が希望とあわない	0.2	-	-	0.1	0.0	0.1	-	
勤務時間・休日などが希望とあわない	0.6	0.0	0.1	0.1	0.3	0.1	-	
求人の年齢と自分の年齢とがあわない	0.3	-	-	0.0	-	0.2	0.1	
自分の技術や技能が求人要件に満たない	0.1	-	-	0.0	0.0	0.0	-	
希望する種類・内容の仕事がない	0.6	-	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	
条件にこだわらないが仕事がない	0.1	-	0.0	-	-	0.0	-	
その他	0.4	0.0	0.2	0.1	0.1	-	-	
(転職などの希望の有無)								
転職希望-仕事を探している	3.9	0.3	1.0	0.8	1.0	0.7	0.2	
転職希望-仕事を探していない	9.1	1.2	2.7	1.9	1.9	1.1	0.2	
別の仕事もしたい-仕事を探している	4.9	0.3	1.2	1.3	1.1	0.7	0.2	
別の仕事もしたい-仕事を探していない	8.6	0.6	1.4	2.5	2.4	1.1	0.7	
転職も別の仕事も希望しない	165.0	11.6	23.5	33.1	36.9	32.7	27.2	

女計

(千人)

15～34歳	35～54歳	55歳～	15～64歳 (再掲)	求職者の実態に関すること
				(求職方法) 【複数選択】
0.4	0.8	0.5	1.6	公共職業安定所に申込み 民間職業紹介所などに申込み 労働者派遣事業所に登録 求人広告・求人情報誌などによる 学校・知人などにあっせん・紹介を依頼 事業所の求人に直接応募 資金・資材の調達など事業を始める準備中 その他
-	0.2	0.0	0.2	
-	0.1	0.1	0.1	
0.2	0.9	0.3	1.3	
-	0.2	-	0.2	
0.1	0.1	0.0	0.2	
-	-	-	-	
0.0	-	0.1	0.1	
				(求職方法) 【扱一】
0.4	0.7	0.4	1.3	公共職業安定所に申込み 民間職業紹介所などに申込み 労働者派遣事業所に登録 求人広告・求人情報誌などによる 学校・知人などにあっせん・紹介を依頼 事業所の求人に直接応募 資金・資材の調達など事業を始める準備中 その他
-	-	-	-	
-	0.0	0.1	0.1	
0.1	0.4	0.1	0.5	
-	-	-	-	
-	0.1	-	0.1	
-	-	-	-	
0.0	-	0.1	0.1	
				(仕事を探し始めてからの期間)
0.2	0.1	0.1	0.3	1か月未満
0.1	0.4	0.2	0.6	1か月～3か月未満
0.1	0.1	0.1	0.4	3か月～6か月未満
0.1	0.2	0.2	0.5	6か月～1年未満
0.0	0.2	0.1	0.3	1年～2年未満
-	0.2	-	0.2	2年以上
				(仕事につけない理由)
-	0.2	0.1	0.2	賃金・給料が希望とあわない
0.2	0.3	0.1	0.6	勤務時間・休日などが希望とあわない
-	0.0	0.3	0.2	求人の年齢と自分の年齢とがあわない
-	0.1	0.0	0.1	自分の技術や技能が求人要件に満たない
0.1	0.4	0.2	0.6	希望する種類・内容の仕事がない
0.0	-	0.0	0.1	条件にこだわらないが仕事がない
0.2	0.1	-	0.4	その他
				(転職などの希望の有無)
1.3	1.8	0.9	3.7	転職希望-仕事を探している
4.0	3.8	1.3	8.9	転職希望-仕事を探していない
1.5	2.4	0.9	4.6	別の仕事もしたい-仕事を探している
2.0	4.8	1.8	7.9	別の仕事もしたい-仕事を探していない
35.0	70.0	59.9	137.8	転職も別の仕事も希望しない

調査の概要

1 調査の経緯と目的

平成 20 年 9 月のリーマン・ショック後の世界的不況により、我が国および本県経済も大きな影響を受け、県内の雇用状況を迅速かつ的確に把握する必要が生じたが、総務省がとりまとめる労働力調査のモデル推計値※（都道府県別結果は四半期平均かつ対象四半期の 2 ヶ月後の公表）では、最新の状況を捕捉することは困難であった。

このため、県民の就業および不就業の状態を明らかにし、毎月の失業率等を把握することを目的として、「福井県就業実態調査」（平成 24 年 3 月までは「福井県労働状況調査」、平成 24 年 4 月に調査項目を一部変更、名称も「福井県就業実態調査」に変更）を実施することとなった。

2 集計と公表

「福井県就業実態調査」分データに、総務省「労働力調査」分（25 調査区・375 世帯）データを合わせ、以下の期間別に集計、公表する。

（1）月別

精度を確保するため、公表対象月とその前月、前々月の調査票データを各月毎に集計し、計 3 か月の平均値である「3 か月後方移動平均」を結果とする。公表は、公表対象月の翌月末とする。

（2）四半期別

公表対象の四半期に属する月別公表結果の平均を結果とする。公表は、公表対象四半期の最後の月の翌々月中とする。

（3）年平均

公表対象年の 1 月から 12 までの調査票データを各月毎に集計し、計 12 か月の平均値を結果とする。月別結果の公表が始まった平成 22 年より、年平均（1 月から 12 月）の報告書をとりまとめている。

※ 月別と年平均の算出方法が異なるため、本報告書の年平均は、月別の結果を合計し 12 で除した値とは一致しない。

<参考>労働力調査（国）と福井県就業実態調査の比較

	労働力調査（国）	福井県就業実態調査
調査時期・周期	S21年9月～ (毎月)	H21年7月～ (毎月) ※H24年4月から現名称に変更
県内標本数	25調査区 375世帯	55調査区 825世帯
県に関する結果 公表	・四半期ごとに完全失業率等のモデル推計値を <u>2か月後</u> に公表 (H18年5月～) ・男女別、年齢別などの詳細なデータは不明	・毎月の男女別を含む完全失業率等を翌月に公表 ・四半期ごとに完全失業率等に加え、 <u>年齢別完全失業率、産業別就業者数</u> などの詳細データを公表

公表結果の算出方法

ア 月別

4月分公表結果 (A_4)

$$= (a_2 + a_3 + a_4) \div 3$$

イ 四半期別

第2四半期(4月～6月)公表結果

$$= (A_4 + A_5 + A_6) \div 3$$

ウ 年平均

年平均公表結果

$$= (a_1 + a_2 + \dots + a_{12}) \div 12$$

1月の調査票データの集計 → a_1

2月の調査票データの集計 → a_2

3月の調査票データの集計 → a_3

4月の調査票データの集計 → a_4

5月の調査票データの集計 → a_5

6月の調査票データの集計 → a_6

～

12月の調査票データの集計 → a_{12}

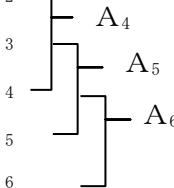
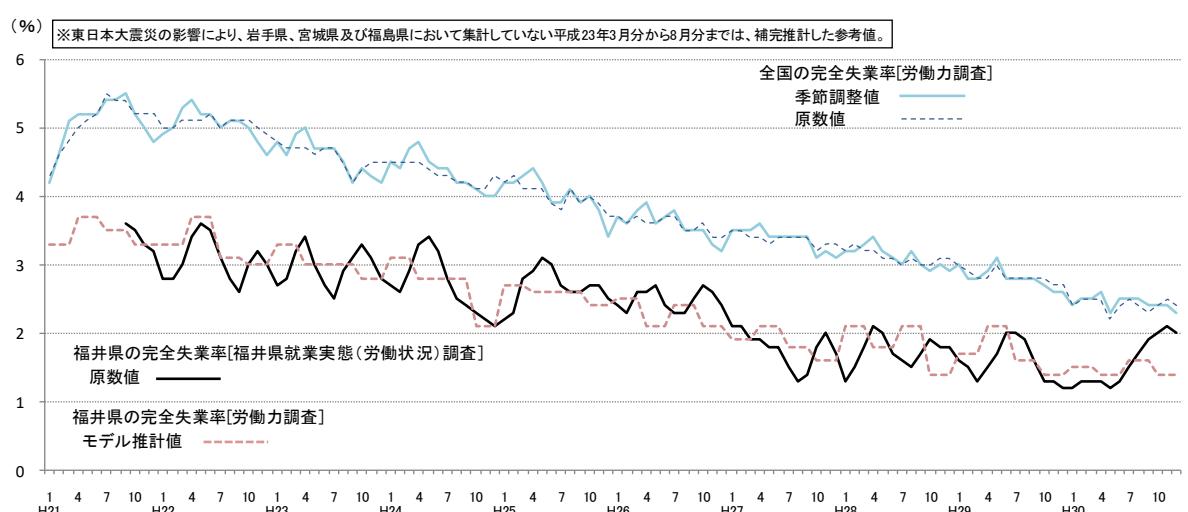


図 完全失業率の推移（福井県、全国）



※一定の仮定の下に、就業に関する利用可能な他の複数のデータに基づく推計

(参考) 福井県就業実態調査(福井県労働状況調査)開始までの社会の動き

経済成長率(実質GDP成長率の年率換算)は平成21年1～3月期に大幅に減少し、輸出・生産が急速に落ち込み、製造業を中心に派遣労働者などの非正規雇用者が削減されたほか、新卒者の内定取り消しが相次ぎ、雇用調整は正社員にまで及んだ。こうした中、全国の有効求人倍率は同年7月および8月に過去最低の0.42倍(現在は0.43倍に改定)となり、総務省の「労働力調査」結果である全国の完全失業率も、平成20年11月以降、ほぼ一貫して上昇を続け、平成21年7月には過去最高の5.7% (現在は5.5%に改定)を記録し、深刻な雇用情勢の悪化を裏付けた。

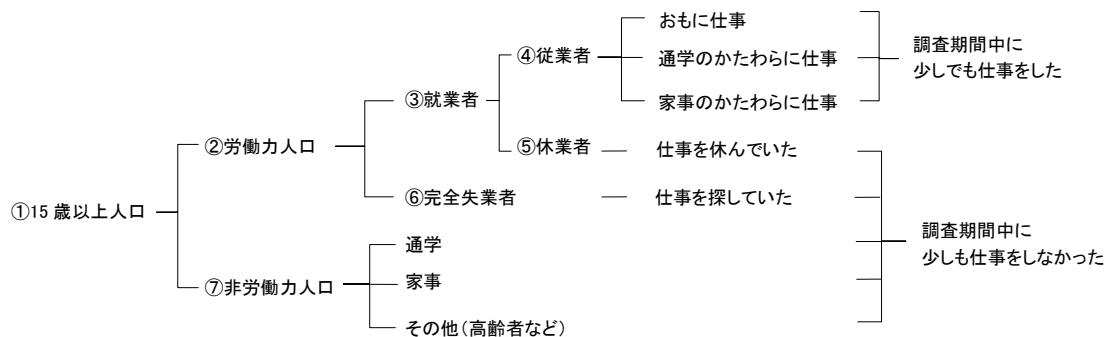
福井県内も、有効求人倍率が平成20年末に1倍を下回り、平成21年5月には0.51倍(現在は0.54倍に改定)にまで低下した。県内の雇用状況を把握する指標の一つである総務省「労働力調査」結果から公表される完全失業率のモデル推計値も、平成21年1～3月期平均で3.1% (現在は3.3%に改定)と、前期比0.8ポイント、前年同期比0.3ポイントと上昇していた。

用語の説明および利用上の注意

1 用語の説明

(1) 就業状態

15歳以上人口について、調査週間中の活動状態に基づいて次のように区分している。



① 15歳以上人口

調査月の末日（ただし12月および3月は26日）現在の満年齢でとらえている

② 労働力人口

15歳以上の人口のうち、「就業者」と「完全失業者」を合わせたもの

③ 就業者

「従業者」と「休業者」を合わせたもの

④ 従業者

調査週間に賃金、給料、諸手当、内職収入などの収入を伴う仕事（以下「仕事」という。）を1時間以上した者。なお、家族従業者は、無給であっても仕事をしたとする。

⑤ 休業者

仕事を持ちながら、調査週間に少しも仕事をしなかった者のうち、

1)雇用者で、給料、賃金の支払いを受けている者又は受けることになっている者。なお、職場の就業規則などで定められている育児（介護）休業期間中の者も、職場から給料・賃金をもらうことになっている場合は休業者となる。雇用保険法に基づく育児休業基本給付金や介護休業給付金をもらうことになっている場合も休業者に含む。

2)自営業主で、自分の経営する事業を持ったままで、その仕事を休み始めてから30日にならない者。なお、家族従業者で調査週間に少しも仕事をしなかった者は、休業者とはしないで、完全失業者又は非労働力人口のいずれかとした。

⑥ 完全失業者

次の3つの条件を満たす者

- 1)仕事がなくて調査週間に少しも仕事をしなかった（就業者ではない）
- 2)仕事があればすぐ就くことができる
- 3)調査週間に、仕事を探す活動や事業を始める準備をしていた（過去の求職活動の結果を待っている場合を含む）

なお、仕事を探し始めた理由（求職理由）によって、完全失業者を次のように区分している。

定年または雇用期間の満了	: 定年や雇用期間の満了による離職失業者
勤め先や事業の都合	: 勤め先や事業の都合（倒産・人員整理等）による離職失業者
自分または家族の都合	: 自分または家族の都合による離職失業者
学校を卒業したから	: 学校を卒業して仕事に就くため、新たに仕事を探し始めた者
収入を得る必要が生じたから	: 収入を得る必要が生じたために、新たに仕事を探し始めた者
その他	: 上記のどれにもあてはまらない者で、新たに仕事を探し始めた者

⑦非労働力人口

15歳以上の人団のうち、「就業者」と「完全失業者」以外の者
(その他本書にて利用する用語)

労働力人口比率：15歳以上人口に占める「労働力人口」の割合

就業率 : 15歳以上人口に占める「就業者」の割合

完全失業率 : 「労働力人口」に占める「完全失業者」の割合

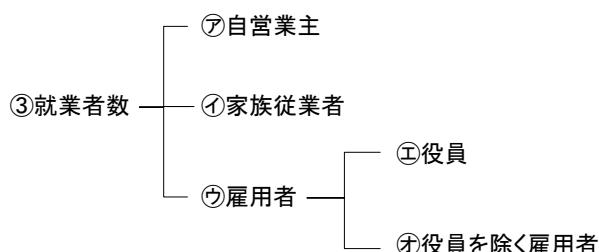
(2) 就業者の属性

産業：従事した仕事の事業所の事業の種類を、日本標準産業分類に基づいて分類した。

※ 労働者派遣事業所の派遣社員については、派遣元事業所の産業について分類しており、派遣先の産業にかかわらず派遣元産業である「サービス業（他に分類されないもの）」に分類している。なお、派遣先の産業については調査していない。

(3) 従業上の地位

就業者を次のように区分している



②自営業主

個人経営の事業を営んでいる者

②家族従業者

自営業主の家族で、その自営業主の営む事業に従事している者

②雇用者

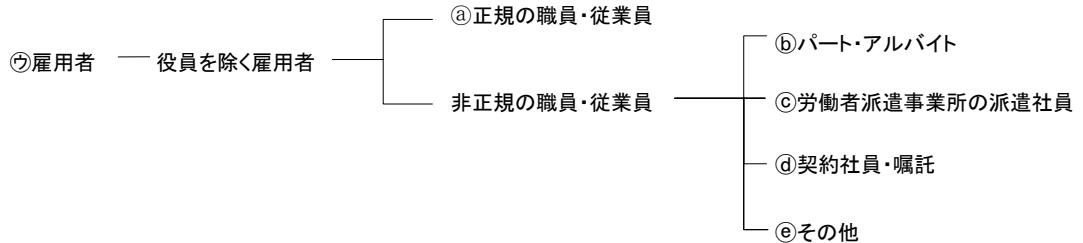
会社、団体、官公庁または自営業主や個人家庭に雇われて給料、賃金を得ている者および会社、団体の役員

①役員

会社、団体、公社などの役員（会社組織になっている商店などの経営者を含む）

(4) 雇用形態

会社・団体等の役員を除く雇用者については、勤め先での呼称によって、「正規の職員・従業員」、「パート・アルバイト」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「契約社員・嘱託」、「その他」の5つに区分している。また、「パート・アルバイト」、「労働者派遣事業所の派遣社員」、「契約社員・嘱託」、「その他」をあわせて、「非正規の職員・従業員」としている。



④正規の職員・従業員

勤め先で「一般職員」あるいは「正社員」と呼ばれている雇用者

⑤パート・アルバイト

就業時間や日数に関係なく、勤務先で「パートタイマー」、「アルバイト」またはそれに近い名称で呼ばれている雇用者

⑥労働者派遣事業所の派遣社員

労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣される雇用者

⑦契約社員・嘱託

専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用される雇用者、または、労働条件や契約期間に関係なく、勤め先で「嘱託職員」またはそれに近い名称で呼ばれている雇用者

⑧その他

非正規の職員・従業員で、上記以外の名称で呼ばれている雇用者

2 利用上の注意

(1) 本調査は、完全失業率を一定の誤差（約11%）の範囲で求めることを基本として調査設計しており、個々の項目については標本数の制約上、数値の変動が実際の数字以上に大きくなる場合がある。

(2) 「2（2）若年層、（3）求職者の実態」については、「福井県就業実態調査」の結果のみ（55調査区、825世帯分）をもとに、福井県で独自に集計している。

(3) 全国の値は、「1 本県の労働状況」については総務省「労働力調査」（基本集計）、「2 雇用者、若年層、求職者の実態に関する集計」については同調査（詳細集計）による。

「労働力調査」においては、平成29年平均結果より、算出の基礎となる人口について、平成22年国勢調査を基準とする推計人口（旧基準）から平成27年国勢調査を基準とする推計人口（新基準）に切替え、平成22年～平成28年までの数値については、新基準による遡及を行っている。

よって、本書掲載の平成22年～平成28年までの全国の値については、新基準による遡及後の数値としており、過去の報告書と数値が異なる場合がある。

また、東日本大震災の影響により、岩手県、宮城県および福島県において、一時的に調

査が困難となったことから、平成23年の各数値については、総務省統計局が関連統計等を用いて算出した補完推計値を掲載している。

(4) 総数は分類不能または不詳数を含むため、内訳の合計とは必ずしも一致しない。

また、表示桁未満の位での四捨五入であるため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

(5) 統計表中「0.0」は数値が表章単位に満たないもの、「-」は該当数値がないことを示す。

福井県地域戦略部統計情報課

〒910-8580

福井市大手3丁目17番1号

電話 0776-20-0273(ダイヤルイン)

0776-21-1111(代表)

内線 2376(人口統計グループ)

統計情報課ホームページ

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei-jouhou/>